

令和4年度  
第1回 球磨川水系学識者懇談会  
説明資料

関係住民からの意見の要点一覧表

令和4年6月24日

国土交通省 九州地方整備局  
八代河川国道事務所

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1	1.1流域及び河川の概要	①河道対策	国交省は九日町地点の治水安全度1/3を放置。人吉地区の昔の流れ(左岸側に多くの洪水)を取り戻すことは急務の課題。
2	1.1流域及び河川の概要	①河道対策	土砂の掘削を進めるべき。
3	1.1流域及び河川の概要	①河道対策	河道掘削については、上流からの土砂が流入するため、現在堆積している土砂のみの掘削では限界がある。
4	1.1流域及び河川の概要	①河道対策	ダムを設置は自然の持つ自助力を失いかえって危険。ダムの建設は必要ありません。
5	1.1流域及び河川の概要	②流域対策	昭和の雨を持ち出してダムを議論する時代ではない。気候変動に直面している住民の立場で、復興まちづくりに取り組んでほしい。
6	1.1流域及び河川の概要	②流域対策	6(1)土地利用の現状について丁寧な把握を求めたい。近年の山の皆伐の状況などを鑑みていない。他の章においても山に関する言及がない。
7	1.1流域及び河川の概要	②流域対策	球磨川流域豪雨災害において、球磨川支流を育てている山地は豪雨地帯に属しており、その保全が最も大切な課題であることを示唆している。
8	1.1流域及び河川の概要	②流域対策	生活の再建に必要な資金の支援をお願いしたい。
9	1.1流域及び河川の概要	②流域対策	皆伐や鹿食害問題や放置林等々で保水力の低下が著しい。ダムや本流ではなく支流の姿に目を向けて整備してほしい。
10	1.1流域及び河川の概要	②流域対策	流域の山林の人工化の中止。落葉樹の落ち葉による山のダム化。砂防の建設は無駄なため中止すべき。
11	1.1流域及び河川の概要	③避難・水防対策	ハザードマップだけでは命は救えない。土地の成り立ちも含めた対策が必要。
12	1.1流域及び河川の概要	③避難・水防対策	近年は雨の降り方もかわってきているため、急な大雨への対策等も示してほしい。
13	1.1流域及び河川の概要	③避難・水防対策	旧東庁舎横にポンプ車が待機しているが、緊急時に間に合うのか不安であるため、川瀬地区の浸水対応として、早めに国交省のポンプ車を配置してほしい。
14	1.1流域及び河川の概要	⑤流水型ダム	穴あきダムの功罪の検証。本体ダムの上流に土砂止めダムはつくるつもりなのか？流水型ダム上流に土砂止めダムはつくるのか。ダムは川が死んで下流の海も死ぬ。
15	1.1流域及び河川の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。ダムで川が汚れる。川遊びができなくなるのが嫌。
16	1.1流域及び河川の概要	⑥連携・協働	幼少期から、森林、川について学ぶことをしっかり計画してほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
17	1.1流域及び河川の概要	⑥連携・協働	ダム建設のほかに、中流域・上流域でそれぞれの課題はあると思う。より地域住民に寄り添った対策をしてほしい。
18	1.1流域及び河川の概要	⑥連携・協働	国、県、市町村が連携し、洪水対策を行い、安心して暮らせるようにしてほしい。
19	1.1流域及び河川の概要	⑦意見聴取手続きについて	公聴会において、公述人の意見公述があっただけで、その後どのように反映されていくのかが不明瞭。
20	1.1流域及び河川の概要	⑧環境・景観・利水	河川と農業用水は関連が深いので、国交省と農水省で連携して事業を進めてほしい。
21	1.1流域及び河川の概要	⑨維持管理	増水時の対応ができるように、石坂堰からの木上溝への流入口の高さを今より深くしてほしい。
22	1.1流域及び河川の概要	⑨維持管理	あさぎり町石坂堰から農業用水路(木上溝)がひかれているが、堰より下流部(100m程下)の桶門部分からつなぐようにしてほしい。堆積土砂の問題等に対して、負荷の軽減ができる。
23	1.1流域及び河川の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2. 7の雨の降り方が分からない。線状降水帯の特徴も示されておらず、神瀬の方が人吉より先に水位が上がったことも判らない。一般にも分かる説明や図説を望む。
24	1.1流域及び河川の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川の降雨量と万江川、山田川の降雨量を比較すべき。
25	1.1流域及び河川の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	洪水がどのような流れ方をしているか、その流れがどのような問題を引き起こしているかに関する検証を行うことが大切。
26	1.1流域及び河川の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	洪水の沿革にH16から4ヶ年連続出水で五木村の国道445号が崩壊した記載を追記してもらいたい。
27	1.1流域及び河川の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	3(2)降雨状況について、時間ごとの昭和40年降雨、昭和57年降雨、令和2年降雨の雨量を全て提示し、どこにどのような雨が降ったのか、その際に既存建設物の効果がいかなるものであったかを示すべき。
28	1.2治水の沿革	①河道対策	樹林帯の活用を流域全体で実施すべき。
29	1.2治水の沿革	①河道対策	流域治水では、スモールステップ(小さな目標、実現できる事業)を積み上げていくことが重要。
30	1.2治水の沿革	①河道対策	今次洪水で堆積した土砂や、流失した橋梁等の撤去を早急に進めるべき。
31	1.2治水の沿革	①河道対策	ダムによらない治水で、多くの費用と工期が必要とされた対策が、10年以内に実行されるようになった。ダムによらない治水を進めなかったことを謝罪したうえで治水対策を実施すべき。
32	1.2治水の沿革	①河道対策	「ダムによらない治水」が推進されてきたかのように書かれているが、事実とは大きく異なる。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
33	1.2治水の沿革	①河道対策	「ダムによらない治水」が推進されてきたかのように書かれているが、事実とは大きく異なる。
34	1.2治水の沿革	①河道対策	流域治水プロジェクトに盛り込まれた現実的な治水対策案が、なぜ2008年からの12年間に実施されなかったのか。
35	1.2治水の沿革	①河道対策	河道に堆積した土砂の撤去や森林の保全など、誰もが賛同し、すぐにでも開始できる事業こそ行うべき。
36	1.2治水の沿革	①河道対策	P46～50河道掘削はどのくらいの頻度で誰の意見をもとに実施されたのか。効果検証はしたのか。堆積土砂の対策は住民の意見を聞いたうえで、効果を検証しながら実施すべき。
37	1.2治水の沿革	①河道対策	平水位以上の球磨川本川と支川の堆積土砂の撤去を早急に進めるべき。
38	1.2治水の沿革	①河道対策	P49について、川岸ではなく河床の掘削はどの程度なされたのか。日常的に球磨川に関わっている住民の実感としては、過去と比較してその変化が著しい場所もある。過去の河道掘削に対する改善点について検証されたのか。
39	1.2治水の沿革	①河道対策	人吉市街地を流れる河川の堆砂は深刻な状態で山が荒れているせい。今回の洪水では河川の堆砂が球磨川の水位上昇の大きな一因。
40	1.2治水の沿革	①河道対策	R2.7洪水について、大量の流木や土砂の流入という従来型水害との違い、緊急性の高い堆砂の速やかな撤去などを検討すべき。
41	1.2治水の沿革	①河道対策	河道掘削など随時検討可能かつ大規模工事によることなく実施できる対策を継続的に行うことが重要であると思う。
42	1.2治水の沿革	①河道対策	今後の球磨川の災害対策を進める上では、誰もが賛同し、すぐにでも開始できる事業こそを、早急に進めるべき。
43	1.2治水の沿革	①河道対策	ダム以外の対策にどれ程の方策が考えられ、また実行されたのか。
44	1.2治水の沿革	①河道対策	被害を拡大させた連続堤防について記述がない。
45	1.2治水の沿革	①河道対策	被害を拡大させた連続堤防について記述がない。
46	1.2治水の沿革	①河道対策	フロンティア堤防による強化をしなかった萩原堤について、強化すべきではないか。
47	1.2治水の沿革	①河道対策	人吉市などでの防水壁の設置を早急に進めるべき。
48	1.2治水の沿革	①河道対策	河川環境に大きなダメージを与えるので、流水型ダムをメニューから外すべき。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
49	1.2治水の沿革	①河道対策	河道掘削、堤防かさ上げを流域全体で実施すべき。
50	1.2治水の沿革	②流域対策	大規模且つ山頂の皆伐を許し、そこに降る雨がシラスを含みながら住民の命を危険にさらしている。その記述を明記するべき時です。
51	1.2治水の沿革	②流域対策	森林の保全や河川の掘削、災害に対する人々の意識改革、やることは色々ある。ひとつひとつ効果のある事柄を積み上げた方がよい。その際、費用対効果と優先順位を考えるべき。
52	1.2治水の沿革	②流域対策	危険な洪水を発生させている荒廃した山地を保水力豊かな山地にすべき。
53	1.2治水の沿革	②流域対策	川そのものの整備だけではなく、荒れ放題の森林の状況を改善することも重要。
54	1.2治水の沿革	②流域対策	森林破壊や土砂崩壊こそ、まさにすぐに手をつけるべき「流域治水政策」である。
55	1.2治水の沿革	②流域対策	森林の保全(シカ対策、放置人工林の間伐、土砂の流出を抑える対策)を早急に進めるべき。
56	1.2治水の沿革	②流域対策	浸水地区の高台移転・宅地かさ上げを早急に進めるべき。
57	1.2治水の沿革	②流域対策	田んぼダムを早急に推進すべき。
58	1.2治水の沿革	②流域対策	流域の地形地質等自然の成り立ちを踏まえた安全な地域づくりを求める。
59	1.2治水の沿革	②流域対策	人命が損なわれた地域は旧河道、自然の遊水地であった場所 住宅建設の制限が必要。
60	1.2治水の沿革	②流域対策	遊水地の候補地選定と設置を早急に進めるべき。
61	1.2治水の沿革	②流域対策	田んぼダムや森林の保水力などの治水効果も評価し、数値化すべき。
62	1.2治水の沿革	②流域対策	防災のための土地利用、地域づくり、山林の視点を加えた、総合的な水害防止対策を検証すべき。
63	1.2治水の沿革	②流域対策	支流をゆっくり流すための対策を流域全体で実施すべき。
64	1.2治水の沿革	②流域対策	農地の保水力の強化と農業用水路の低流速化を流域全体で実施すべき。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
65	1.2治水の沿革	②流域対策	山地排水路の低流速化を流域全体で実施すべき。
66	1.2治水の沿革	③避難・水防対策	P41について、既存ダムのメリットのみを強調することは、そうでないと感じる人たちの体験に基づく声を排除する事であり、計画が掲げる「流域のあらゆる関係者が一体となった防災・減災対策」に繋がらない。
67	1.2治水の沿革	③避難・水防対策	球磨川流域の豪雨洪水氾濫等の特徴を踏まえた防災を求める。
68	1.2治水の沿革	④市房ダム	市房ダムについて、ダム緊急放流を含むダムのリスク面について検証すべき。
69	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	流域住民は、ダムか非ダムかを問題にしているのではなく、ダムが川の豊かな多様性を破壊することを問題にしている。
70	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	コンクリートづけダムづけの荒廃した球磨川水系を望まない。豊かな球磨川・川辺川と共に暮らすことできる地域づくりを求める。
71	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムは、焼酎づくり、観光業、九折瀬洞窟の貴重な生物、八代海の干潟に悪影響が出るのにダム建設に意義があるのか。
72	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	自然を破壊する川辺川ダムは流水型であっても造ってはならない。
73	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	長さ100mあまりのトンネル等で魚が遡上できないので、流水型ダムをメニューから外すべき。
74	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムの貯水容量は温暖化豪雨に対応できず、ダムの緊急放流の危険性がますます現実化してきている。
75	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムについて、温暖化が進む現状では緊急放流する可能性があり、その際には大災害になる事が想像できるのにダム建設に意義はあるのか。
76	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	緊急放流時のリスクを示すべき。
77	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムの緊急放流に関する記述がない。
78	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムも満水になれば洪水調節できなくなるので、流水型ダムをメニューから外すべき。
79	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	川辺川ダムについて、ダム緊急放流を含むダムのリスク面について検証すべき。
80	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	R2.7洪水の線状降水帯が川辺川ダムの集水域を襲っていたら、川辺川ダムは満水状態となり、緊急放流によりダム下流の洪水水位は一気に上昇する。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
81	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	知事がダムへと急にかじを切られたのは拙速すぎないか。
82	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムで自然を制御出来るとは思わない。
83	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムと堤防で洪水を制御するという従来型治水では豪雨に対処できず再び被害を招く。
84	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムの穴が洪水時に流木等でふさがるので、流水型ダムをメニューから外すべき。
85	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	洪水時の土砂災害で発生する大量の流木や土砂、岩石などでダムの穴がふさがったら非常に危険な状態になる。
86	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムの環境アセスメントをしないことは、許されないことである。
87	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	命は、支流ごとの氾濫に起因して奪われており、ダム治水では絶対に救うことが出来ない。
88	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	球磨川本川のバックウォーター現象よりも先に支川が氾濫しており、流水型ダムでは命を救えない。
89	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムでは支川の氾濫を防げない。
90	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	限られた国や県の予算は、住民のために効率的に使うべき。
91	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	私たちの川も街も壊すのがダム。ダムで命と清流を守るなどという嘘を軽々しく言わないでほしい。
92	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムは建設するだけで社会環境及び自然環境を悪化させる。(緊急放流による災害の助長、同時放流の危険、堆積土砂による寿命)
93	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	命も清流も守れない流水型ダム建設は、即刻中止すべきである。
94	1.2治水の沿革	⑤流水型ダム	ダムはどこに降るか判らない雨に対処できない。むしろ放流で被害を大きくする。川辺川にダムを造らない選択を望む。
95	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	流域治水には、住民の賛同と住民参加が不可欠。
96	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	流域治水に計画策定の段階からの住民参加は不可欠。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
97	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	球磨川流域治水協議会に提出した意見書が、ほとんど反映されていない。
98	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	球磨川豪雨検証委員会に提出した文書が反映されていない。
99	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	河川整備基本方針の見直しに関して抗議文を提出したが反映されていない。
100	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	「検証」に対し、10月12日に提出した公開質問状に、国交省からの回答や説明は一切ない。
101	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	球磨川と共に築き上げてきた歴史の中で培った知恵を住民のものにすべき。
102	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	ダム以外の本・支川流域整備の方が重要。本川を管理する国と県・国民の連携は不可欠。
103	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	流域治水協議会に住民が含まれておらず、被災者や住民の意見を聴いていない。
104	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	球磨川流域治水協議会のメンバーは国交省など行政関係者ばかりであり、流域の住民は含まれておらず、豪雨被災者や住民の意見も一切聞いていません。
105	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	住民の賛同は得られないので、流水型ダムをメニューから外すべき。
106	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	国土交通省は、被災者や住民の意見も聞かず、住民に説明もしないままダム建設を強行しようとしている。
107	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	住民の防災意識を高めることに寄与するため、住民と一緒に災害の検証をすべき。住民との検証により客観性は保証される。
108	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	豪雨の状況や被害を検証するには住民参加が不可欠であり、検証をやり直すべき。
109	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	検証委員会について、住民参加と多様な視点からの参加、公開性を保証すべき。
110	1.2治水の沿革	⑥連携・協働	住民不在の検証では、再び議論の長期化と混乱、対策の遅れを招く。
111	1.2治水の沿革	⑧環境・景観・利水	川辺川は日本一の清流であり、清流は多くの水産資源という恵みの人々に与え、貴重な観光資源になるので、清流のまま残してほしい。
112	1.2治水の沿革	⑧環境・景観・利水	流域住民が望んでいるのは、多様性の豊かな川辺川・球磨川の保全である。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
113	1.2治水の沿革	⑧環境・景観・利水	これ以上自然を荒廃させて欲しくないし、今ある地域の豊かな自然を大切にしたい。
114	1.2治水の沿革	⑨維持管理	瀬戸石ダムに堆積した土砂の撤去を早急に進めるべき。
115	1.2治水の沿革	⑨維持管理	瀬戸石ダムを撤去するなど、水を上手に流すべき。
116	1.2治水の沿革	⑨維持管理	R2.7洪水について、瀬戸石ダムによる影響について検証すべき。
117	1.2治水の沿革	⑨維持管理	瀬戸石ダムの撤去を早急に進めるべき。
118	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	緊急放流目だった市房ダムについて記述がない。
119	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	ダムによらない治水を真剣に取り組んでいれば今回の洪水はもっと被害が軽かったはず。
120	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	昭和40年洪水にしがみつき、その範囲の治水対策だけに終始してきたことが、R2.7洪水災害を引き起こした。命を奪った責任は県と国にある。
121	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	国や県はR2.7豪雨において過去の対策の実施に問題がなかったか検討すべき。
122	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水について、線状降水帯の降雨の特徴とその影響を検証すべき。
123	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水について、被災者目線の検証(支川の氾濫、第4橋梁のダム化、本川の流下能力)が行われていない。
124	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	P32の「狭窄部上流から川辺川合流点付近にかけては、堤防高を洪水位が大きく上回った」は、球磨川第4橋梁の影響であり検証すべき。
125	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	第4橋梁が豪雨災害にどのような影響を与えたのか、一切検証していない。
126	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	第4橋梁が豪雨災害にどのような影響を与えたのかの記述がない。
127	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水において、人吉流域に甚大な被害をもたらしたのは球磨川第四橋梁のダム化とその決壊に大きな原因がある。
128	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	検証委員会では、第四橋梁決壊(流出)の調査、検証を行っていない。検証すべき。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
129	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川にある吊橋が流されておらず、川辺川ダム地点の流量は国土交通省の主張するような大きな値ではなく、仮に川辺川ダムがあっても浸水面積を6割減らすような効果はない。
130	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2. 7豪雨時、川辺川にある吊橋が流されておらず、川辺川ダム地点の流量は国土交通省の主張するような大きな値ではなく、仮に川辺川ダムがあっても浸水面積を6割減らすような効果はない。
131	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	実際に川辺川ダム地点を流れた流量での川辺川ダムの効果で再検証をすべき。
132	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川にある吊橋が流されておらず、流量は国土交通省の主張するような大きな値ではなく、流水型ダムがあっても浸水面積を6割減らすような効果はない。
133	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2. 7豪雨で仮に川辺川ダムが存在し、球磨川本流のピーク流量(午前9時50分)を下げたとしても、ダムが効果を発揮する前の午前7時30分頃までに19名の方が亡くなられており、ほとんどの命を救えない。
134	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	仮に川辺川ダムが存在し、球磨川本流のピーク流量(午前9時50分)を下げたとしても、ダムが効果を発揮する前の午前7時30分頃までに19名の方が亡くなられており、ほとんどの命を救えない。
135	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	仮に川辺川ダムがあっても、浸水面積6割減らすような効果がなかったのは明らかです。
136	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	P32について、バックウォーター現象が強調されているが、山や川幅の状況、既存の構造物、堆砂による影響が全く考慮されていない。検証会議も不十分。現場で何がどのような影響を及ぼして被害の拡大につながったのか検証すべき。
137	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	P42の「さらに支川においては本川の水位上昇により洪水が流れにくくなるバックウォーター現象により氾濫が発生し」とあるが、球磨川本川のバックウォーター現象よりも先に支川が氾濫しており、流水型ダムで命を救えるか検証すべき。
138	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	P42の「さらに支川においては本川の水位上昇により洪水が流れにくくなるバックウォーター現象により氾濫が発生し」とあるが、球磨川本川のバックウォーター現象よりも先に支川が氾濫しており、検証すべき。
139	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水で「支川ではバックウォーター現象により氾濫が発生」との説明があるが、実際とは異なる。国も県も検証しておらず、この記述は即刻削除、修正すべきである。
140	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	P32に支流が本流の水位上昇により氾濫したとあるのは間違い。バックウォーター現象が起きる前に支流は氾濫していた。住民への聞き取り等を行うべき。
141	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水について、「支川においてはバックウォーター現象により氾濫」とあるが、事実を歪曲している。
142	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7.4水害で亡くなった方がどのような水で、何時ごろどういう状況で亡くなったかの検証に関する記載がない。まず最初に洪水の検証をするべき。
143	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	最初に行われるべき検証は多数の死者をもたらした原因の究明。
144	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月4日の洪水で亡くなった方の状況について調査・検証することもなく、治水対策を立てることは危険である。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
145	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨災害の検証をするべき。
146	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	溺死者の状態を調査し、「何が生死をわけたのか」真摯に向き合ってから整備計画の原案の書き直しを求める。
147	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川ダム建設で流域住民の命を守れるのか。被災者の検証なしに、ダム建設で命を守ると主張するのは命を冒しているのではないか。
148	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	まずは何が生死をわけたのか真摯に向き合ってから計画の原案の見直しを求める。
149	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	50名もの尊い命が失われた原因が検証されていない。原因を検証することが今後の防災対策の原点である。
150	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	人吉市で20名の方がどのようにして命を落とされたのか、原案には記述がない。原因の究明なく次の洪水への対処は的確に行えない。
151	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	命を守るには、命が失われた原因を検証することが不可欠であり、検証をやり直すべき。
152	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水について、60余名もの尊い命が失われた原因を検証すべき。
153	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	ダムありきの検証は信頼できない。
154	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水について、地域ごとに異なる水害発生要因を検証すべき。
155	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	人吉市で20名の方がどのようにして命を落とされたのか、原案には記述がない。原因の究明なく次の洪水への対処は的確に行えない。
156	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	50名もの尊い命が失われた原因が検証されていない。原因を検証することが今後の防災対策の原点である。
157	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	河川整備の基本方針を検討するのならば、まず令和2年7月の豪雨災害の被災者をはじめ、その河川の流域で生活している人の意見を聞き、災害の原因を追究すべきです。
158	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	人吉のピーク流量の再検証と、時間軸を考慮して検証をやり直すべき。
159	1.2治水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水について、人吉地点のピーク流量などの算出根拠を明らかにすべき。
160	1.2治水の沿革	⑪河川整備基本方針について	R3に見直した基本方針でR2.7洪水の洪水波形が棄却されている経緯を説明してほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
161	1.2治水の沿革	⑪河川整備基本方針について	ダムと連続堤防にたよる従来の基本方針の在り方は、R2.7洪水では破綻している。どんな規模の洪水が来ても対処できる治水の考え方に転換すべき。
162	1.2治水の沿革	⑪河川整備基本方針について	河川整備基本方針を検討するのならば、被災者をはじめ住民意見を聴き災害原因を追究すべき。
163	1.2治水の沿革	⑪河川整備基本方針について	河川整備基本方針にはR2.7洪水と同程度の雨が降ったら人吉地点から下流の大部分で計画高水位を超過することが書いていない。
164	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	R2.7洪水が基本方針の想定外の洪水であることを原案に書いていない。
165	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	実際に降った雨(令和2年7月4日)が、基本方針で将来そなえるべき雨量を超えている。令和2年7月豪雨に対処するための基本方針の見直しではなく、新たな基本方針でも令和2年7月豪雨は「想定外」の洪水になってしまう点が、原案には一切書いてない。
166	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	P26について、※に「支川・流域近傍の河川(一級・二級)・土砂災害によるものも含んでいる」とあるが乱暴ではないか。支流及び土砂災害の分析が必要である。
167	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	治水の沿革に工事実施計画及びH19基本方針の基本高水が記載されているが、河道配分流量と洪水調節流量を追記してもらいたい。
168	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	どのような治水事業を行ったのか全体像がわかるようにし、どのような状況から「効果があった」と評価しているのか、根拠を示す必要がある。併せて、治水事業を行ったその結果として周辺地域で何が起きているのか、明らかにする必要がある。
169	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	治水の沿革に、見直した基本方針の基本高水等を記載すべき。
170	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	原案にはメリットしか示されていないが、デメリット等を示すべきではないか。
171	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	P26には、R2.7洪水の死者が65人と書かれているが、球磨川豪雨災害で亡くなった方は50名(くわえ2名の行方不明者)である。
172	1.2治水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	R2.7豪雨での死者数が球磨川流域外も含めた県下の死者の数となっている。数字誤りの裏に、ダムでこれだけ命が救えたと主張したい意識が透けて見える。
173	1.3利水の沿革	②流域対策	森林破壊や土砂崩壊こそ、まさにすぐに手をつけるべき「流域治水政策」である。
174	1.3利水の沿革	⑤流水型ダム	ダムの治水目的以外(発電、観光)での有効活用を考えて欲しい。
175	1.3利水の沿革	⑨維持管理	河川内の発電用工作物は課題が多い。許可はより公正に判断を。
176	1.3利水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	溺死者の状態を調査し、「何が生死をわけたのか」真摯に向き合ってから整備計画の原案の書き直しを求める。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
177	1.3利水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川ダム建設で流域住民の命を守れるのか。被災者の検証なしに、ダム建設で命を守ると主張するのは命を冒しているのではないかと。
178	1.3利水の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	まずは何が生死を分けたのか真摯に向き合って計画の原案の見直しを求める。
179	1.3利水の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	西暦の誤字。
180	1.4河川環境の沿革	①河道対策	流水型ダムの建設ではなく土砂の撤去や森林の保全などを行うべき。ダムの建設ではなく土砂の撤去や森林の保全など誰もが賛同し、すぐにでも開始できる事業に予算を投入すべき。
181	1.4河川環境の沿革	②流域対策	水害のある地域では、治水対策より水害保険の無償化に力を入れるべき。
182	1.4河川環境の沿革	④市房ダム	市房ダムが洪水の被害を拡大させているのではないかと。
183	1.4河川環境の沿革	⑤流水型ダム	ダムは自然を破壊する。命を守ることは自然との共生が必要。
184	1.4河川環境の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムは想定以上の洪水では洪水調節できなくなる。
185	1.4河川環境の沿革	⑤流水型ダム	球磨川は宝。流水型ダムを造ると球磨川が濁る。限られた自然を次世代に残すことが我々の使命。
186	1.4河川環境の沿革	⑤流水型ダム	流水型ダムは流木や土砂で穴が塞がった場合、危険な状態になる。
187	1.4河川環境の沿革	⑥連携・協働	検証委員会での検証に対する疑問をぶつけたが回答がない。
188	1.4河川環境の沿革	⑥連携・協働	流域住民の意見を重視すべき。
189	1.4河川環境の沿革	⑧環境・景観・利水	かわまちづくりとライトアップ、住民からの不評を知らないのか？
190	1.4河川環境の沿革	⑧環境・景観・利水	球磨川水系を美しい姿で残してほしい。
191	1.4河川環境の沿革	⑧環境・景観・利水	これ以上、球磨川に手を入れず、動植物や豊かな自然を保全して、治水して欲しい。
192	1.4河川環境の沿革	⑧環境・景観・利水	これ以上、球磨川に手を入れず、動植物や豊かな自然を保全して、治水して欲しい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
193	1.4河川環境の沿革	⑧環境・景観・利水	ダムやコンクリートを使う護岸工ではなく草花や木が生い茂り虫や獣が行きかうのが本来の緑の流域治水を望む。
194	1.4河川環境の沿革	⑨維持管理	遙拝堰、瀬戸石ダムはアユ等回遊性魚類に悪影響を与える。障害物をなくせば豊かな川に戻る。
195	1.4河川環境の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	緊急治水プロジェクトの対策を12年間でやっていたら今回の被害にはならなかったのではないかと。
196	1.4河川環境の沿革	⑩令和2年7月豪雨検証	ダムがあれば、R2.7の浸水面積を6割減らせたと球磨川豪雨検証委員会で説明しているのに、原案にはその記述がない。
197	1.4河川環境の沿革	⑫その他河川整備計画の内容について	河川環境の経年変化を示す調査結果等を示してほしい。
198	1.球磨川水系の概要	①河道対策	4)＜ダムによらない治水を検討＞の項の末尾に追加の文を加えること。ただ、ダムによらない治水を検討する中で、国は軟岩の人吉層が露出するので河床掘削するのは問題があるとの従前どおりの理由を繰り返すだけだったにもかかわらず、球磨川治水対策協議会で人吉区間の河床掘削を検討対象から除外し、川辺川区間も人吉市街部との擦り付け上の理由から河床掘削を検討対象から除くとの方針を示した国の案を、批判的な検討や専門家を交えた議論を一切行うことなく県や市判的検討や専門家を交えた議論を町村が了承したことで、社会的、経済的に受け入れ可能な現実的なダムの代替案がなくなり、有効な治水対策がほとんど進められることなく時間だけが空費されることになりました。
199	1.球磨川水系の概要	②流域対策	山腹崩壊による土砂流出を軽減する対策が砂防事業のみで具体性がない。土砂を流出させない政策をしなければ解決しない。
200	1.球磨川水系の概要	⑤流水型ダム	ダムを建設すれば、清流の維持に破壊的な打撃を与え、受けられる恩恵、水環境や観光産業が成り立たなくなるのは明白である。
201	1.球磨川水系の概要	⑤流水型ダム	流域全体で生じる降雨に対して、新たなダムで上流の一部をせき止めて流水量を低下させることの効果に疑問。
202	1.球磨川水系の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2年7月豪雨では、中流域の降雨量が多く、ダムがあっても水害は防げなかったと考える。
203	1.球磨川水系の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	熊本県知事の「川辺川ダム計画の白紙撤回」の表明文に下記を追加修正すること。 「住民が提示した河床掘削による流下能力の向上や遊水地設置などの代替案については、人吉層の掘削は問題がある、貯水のために農地を利用することは社会的にも困難」(国は)『ダムによらない治水』の努力を極限まで行ってはいないと思っています」と述べたうえで「現在の民意は川辺川ダムによらない治水を追求し、いまある球磨川を守っていくことを選択しているように思う」として川辺川ダム計画の白紙撤回を表明されました。
204	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	ダム以外の治水対策について積極的関与したとは言えない。河道掘削だけでもやっておくべきだったのでは。
205	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	土砂の掘削を進めるべき。
206	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	遙拝堰下流の河川敷周辺は相当の土砂が堆積しています。一日も早く除去すべき。
207	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	総合的な土砂管理では市房ダムによる土砂供給遮断の影響を評価し、適切な土砂管理が必要。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
208	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	坂本町周辺では河道拡幅を実施すべきではないか。
209	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	連続堤防は越水時に予想外の甚大な被害をもたらす。連続堤防で守れるもの守れないものを明らかにした上でしか、「堤防の安全性」については語れないのではないかと。
210	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	堤防強化は地形等により工法が異なる。人吉市街地は、堤防強化と中川原公園の土砂撤去で水位を低下させることが可能。
211	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	①河道対策	他の手法も含め、メリット・デメリットを全て比較検討すべき。流水型ダムは満水になれば効果がないことを含め工法の選定を行うべき。
212	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	球磨川流域の山林の状況(荒廃)や治山・砂防の対策の記載がない。
213	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	山腹崩壊をもたらす要因に関する検討および言及が一切ない。
214	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	土砂管理について山腹崩壊の対策はどうするのか。山の木々を育てる、樹木の伐採方法を考えることが根本的な土砂対策。
215	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	基本高水を柱にした治水ではなく、流域全体の山地対策が最優先でなくてはならない。緑の流域治水は川、森林の保全を大前提としているが、森林の内容はプロジェクトから外されている。
216	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	山の管理保全など、関係機関とも連携して対策を求めます。
217	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	山林問題に取り組むことでしか、支流被害は軽減されない。
218	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	山林荒廃が洪水の原因の一つであり、具体的対策の記載が必要。
219	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	災害に強い森づくりを流域全体で進めることが必要。
220	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	山腹崩壊による土砂災害は森林の管理不足。砂防ダムに頼るのではなく、抜本的な山林の維持や林業経営の推進が必要。
221	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	河川に堆積する土砂を防ぐには、川にダムや堤防を築くよりも山林の管理の徹底が必要。
222	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	森林を整備し「緑のダム」で自然再生、経済発展、観光産業の復興を目指してほしい。
223	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	根本原因は土砂崩れではないか。森林保全に取り組むべき。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
224	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	流域の山林対策を具体的に示してほしい。
225	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	災害に強い森づくりを推進していくべきである。
226	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	坂本町の沿川家屋の浸水被害者が、宅地かさ上げを要望した場合、個人負担とならないような補償額を提示してもらいたい。
227	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	坂本町の西部地区は内水氾濫で浸水被害を受けていた。抜本的な対策を検討してもらいたい。
228	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	流域の山林の人工化の中止。落葉樹の落ち葉による山のダム化。砂防の建設は無駄なため中止すべき。
229	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	遊水地の設定箇所の妥当性を示してほしい。
230	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	②流域対策	ダムの建設費があるなら宅地のかさ上げ、川底の掘削、宅地のかさ上げ、高台への移転こそ急がなければなりません。
231	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	③避難・水防対策	早めの情報提供により、避難すること、避難場所の確保なども重要です。
232	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	③避難・水防対策	流域の実態を示しているのだろうか。避難場所は適切な場所に定められているか。
233	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑤流水型ダム	穴あきダムの功罪の検証。本体ダムの上流に土砂止めダムはつくるつもりなのか？流水型ダム上流に土砂止めダムはつくるのか。ダムは川が死んで下流の海も死ぬ。
234	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの必要性を感じない。市房ダムの時のように緊急放流する危険性がある。ダム建設ではなく既存ダム(瀬戸石ダム)を撤去すべき。
235	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは堆砂問題は免れない。
236	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設に反対である。
237	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑤流水型ダム	下流住民の安心のため流水型ダムの整備を望む。
238	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑤流水型ダム	ダムは川を変貌させ在来種が消滅し、経済的コストがかかる。また、洪水から命を守れない。
239	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑥連携・協働	球磨川の在り方については、球磨川水系流域住民の合意形成に委ねること。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
240	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑥連携・協働	万江川・山田川は山地から低地を流れる球磨川の氾濫しながら流れ込んでいる川であり、歴史を無視したまちづくりが災害を招いた。
241	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑧環境・景観・利水	清流を清流として守る他のやり方はできないのか。
242	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑨維持管理	河道内の樹木伐採により流域の田畑の土壌を洗い流し、土石を流入させた。河道内の土砂掘削や樹木伐採、堤防整備、水利用等については、地域住民の意見をしっかりと聞くべき。
243	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑨維持管理	河道内樹木の伐採基準を示してほしい。
244	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑨維持管理	整備計画に瀬戸石ダム上下流の被害写真を掲載し、中流部の治水対策として瀬戸石ダムを撤去すべき。
245	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムについて、国土交通省や県は事業者に対し適切な管理監督を怠っているのではないかと。
246	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	災害時の市房ダム放流の影響についての説明が不足している。
247	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川の降雨量と万江川、山田川の降雨量を比較すべき。
248	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	本・支川合流点の氾濫原因は、バックウォーターでなく、支川上流からの土砂と流木が原因。令和2年7月豪雨の検証を丁寧に行うべき。
249	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	どこでどのように氾濫し、どのように激しい流れに変わり、人の命を奪うことになったかに関する分析もしないまま、ただ従来の治水対策を持ち込むだけのお役所仕事のみが目につく。
250	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	現地の丁寧な状況把握と令和2年豪雨の詳細な検証を踏まえた上で、河川整備計画原案を示すべきである。
251	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	支川も含めて橋梁の崩壊問題はR2.7豪雨災害の要因解明に重要な現象であり、一つ一つの橋梁に関する分析をしなければならない。
252	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑪河川整備基本方針について	球磨川水系河川整備基本方針のすべてを取り消すこと。
253	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	2章において中流部の瀬戸石ダムの記述が全くないことに疑問を感じる。
254	2.1洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	直ちに球磨川水系河川整備計画(原案)すべてを撤回すること。
255	2.2河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	①河道対策	球磨川中流域においては、周辺地域のかさ上げではなく掘削事業の定期的な実施を推進すべき。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
256	2.2河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	⑧環境・景観・利水	異常気象による未曾有の渇水に対する大規模な対策がハード面からも必要ではないか。
257	2.2河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する事項	⑧環境・景観・利水	かつてに比べて水量がとでも少なくなっている。現状の水利用の状況を示してほしい。
258	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	①河道対策	自然を破壊する流水型ダムより遊水地・田んぼダム等に水路トンネルも組み合わせて緑の流域治水を実現してもらいたい。ダムによらない治水を迫すべき。
259	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	②流域対策	山の荒廃や土砂の堆積、整備計画の遅れなど「あらゆる要因」がR2.7洪水を引き起こした。流水型ダムだけでなく複合的・総合的な治水対策を求める。
260	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	たとえ流水型であっても、川辺川ダムができれば取り返しのつかないものとなるのは明らかである。どうか清流川辺川を今のままで残して欲しい。
261	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても環境や景観が悪化し、流域全体に影響を及ぼす。
262	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても川の環境を悪化させる。ダム計画に反対。
263	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは想定外の大雨の際に緊急放流の恐れがあり、下流域への水害を及ぼすことが考えられるので建設すべきでない。将来に禍根を残す。
264	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの試験湛水に必要な期間はどのくらいか。
265	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	水質保全や濁水対策を取るという表現だけで具体的な水質の維持や向上の方法が示されていない。
266	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの放流口が土砂や流木で塞がり、濁水が流れ、観光、川とのふれあい、地域経済を悪化させる。ダム建設反対。
267	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑤流水型ダム	流水型ダムのデメリットも説明すべきである。
268	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑥連携・協働	地元住民の声を真摯に聴いた整備を実現してもらいたい。
269	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	川の流れをコンクリート構造物で遮断し河口まで砂利の供給がなされなければ、河口の動植物の生息環境等を悪化させる。掘削土砂を投棄していたのでは。
270	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	河川環境については生物地理的な特徴を踏まえ、球磨川その他河川との違いを踏まえて河川環境保全の目的を明確にすべきである。
271	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	護岸の被覆によって景観を保全することはできない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
272	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	川辺川の砂防ダムは堆砂しており、濁水の要因となっている。
273	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	水質の調査地点(緯度、経度)の情報を示してほしい。
274	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	既存の構造物が河川環境に与えた影響を分析・検討することが必要である。
275	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑧環境・景観・利水	水路トンネルで川辺川から八代海まで早く流し、八代地域の農業用水や天草に送水し有効活用するのがよいのでは。
276	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムも速やかに撤去すべき。
277	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑨維持管理	2020年7月3～4日にかけての市房ダム、幸野ダム、瀬戸石ダム、内谷ダム、油谷ダムの運用状況及び検証記録や資料データを示してほしい。
278	2.3河川環境の整備と保全に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	「ダムによらない治水を検討する場」での検証結果を教えてください。
279	2.球磨川水系の現状と課題	②流域対策	治水として河川事業ばかりではなく、山の保水性を高めるための対策や、皆伐による山肌の脆弱化への対策を推進すべき。
280	2.球磨川水系の現状と課題	②流域対策	治山ダムなどのコンクリート政策ばかりでなく、流れ込まない対策が必要。
281	2.球磨川水系の現状と課題	①河道対策	軟岩である人吉層の存在は河床管理上、十分に留意する必要があるが、それが分布するから といって河床掘削ができないということではない。
282	3.1計画対象区間	①河道対策	球磨川と川辺川の合流点付近の仮置き土は宅地かさ上げに活用されるのか。洪水に土砂が流出し危険。土捨て場の許可は慎重に行ってほしい。
283	3.1計画対象区間	①河道対策	前年に流出した分だけでなく堆積した土砂の撤去を望む。
284	3.1計画対象区間	②流域対策	本川の河川流量の調節だけでなく、支川への細やかな対応、人々の生活環境、山の手入れや林業関連の法整備なども防災には重要と思われる。
285	3.1計画対象区間	⑥連携・協働	緑の流域治水は国・県が一体となって計画・管理が必要ではないか。
286	3.1計画対象区間	⑥連携・協働	流域全体を考える横断的な役割分担が必要ではないか。
287	3.1計画対象区間	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨災害は支川の氾濫や山の荒廃による影響が大きい

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
288	3.2計画対象期間	⑥連携・協働	流域の未来を見据え、川と共存できる対策を住民とともに考え、整備計画を策定してほしい。
289	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	河川整備基本方針の見直しに関して抗議文を提出したが反映されていない。
290	4.1河川整備の基本理念	①河道対策	ダム以外の対策にどれ程の方策が考えられ、また実行されたのか。
291	4.1河川整備の基本理念	①河道対策	河川整備、河床をさげて浚渫で盛土をする、遊水地を広くとるなど、総合的な対策の推進を切に願う。
292	4.1河川整備の基本理念	①河道対策	ダム建設白紙撤回からこれまで何の施策もしてこなかった国の責任は大きい。ダムによらない治水対策を早急に行うべき。
293	4.1河川整備の基本理念	①河道対策	安全安心な治水対策のため早急に治水対策事業を国、県ともに前倒して実施してほしい。
294	4.1河川整備の基本理念	①河道対策	水害リスクの軽減策として粘り強い河川堤防等を検討とあるが、堤防がどのような内水被害をもたらしたか調査されていない。
295	4.1河川整備の基本理念	①河道対策	ダム建設という具体的な対策に対して、「段階的かつ着実な河川整備」は抽象的。国はダム建設以外に具体性を持って取り組むべきことがあったはず。
296	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	「流域治水」とは、これまでの取り組みと何がどのように違い、どのような効果が期待されるのか、明確に示してほしい。
297	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	災害は人間による野放図な開発が引き起こしている。
298	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	山の状態(森林率、保水力、伐採の現状など)を具体的に示してほしい。
299	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	R2.7洪水は山腹崩壊が被害を拡大させた印象がある。このため流域治水の観点から森林・山林整備について林野庁にも指導すべき。
300	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	森林の保全や河川の掘削、災害に対する人々の意識改革、やることは色々ある。ひとつひとつ効果のある事柄を積み上げた方がよい。その際、費用対効果と優先順位を考えるべき。
301	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	緑の流域治水を推進するとあるが、具体的に森林をどうするかの記述がない。森林の保全に向き合う政策を目指して欲しい。
302	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	山地が危機的状況にあり、R2.7豪雨災害を激甚化させた一番の要因である。森林を育む山地の保全が最優先の対策である。
303	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	洪水の原因、対策案がまとまっていない。土砂流木が出る原因調査、究明、公表してほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
304	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	山林の視点を加えた対策を検証しなかった理由を明らかにすること。
305	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	人吉市街地より下流の遊水地は効果がない。
306	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	想定以上の洪水に対し氾濫原の確保が重要。遊水地の整備を。
307	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	流域治水は農地での遊水地対策など、従来の堤防やダムといったグレーインフラとは一線を画す治水対策。流水型ダムが13,000万㎡に対し、遊水地が600万㎡ではお粗末。
308	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	緑の流域治水の内容を具体的に示してほしい。
309	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	緑の流域治水の理念が計画・実行されていない。最も効果的なものは面(流域治水)なので、流域全体の保全を図ることを真剣に検討し実施してほしい。
310	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	球磨川流域の治水対策は、流水型ダム、遊水地河床掘削等総合的に組み合わせあって成り立つ。荒廃森林対策等の森林整備も追記してほしい。
311	4.1河川整備の基本理念	②流域対策	局地的な豪雨への対応や人的被害の軽減を図るため、ダム建設にかかる費用を高台移転や危険区域からの移転などに充てて早急を実施すべき。
312	4.1河川整備の基本理念	④市房ダム	ダムを再開発して一体どれだけの治水効果が見込まれるのかの記述もない。
313	4.1河川整備の基本理念	④市房ダム	市民が、市房ダムの緊急放流通知を聞いた時の絶望もこの計画には全く反映されていない。
314	4.1河川整備の基本理念	④市房ダム	市房ダムで流入量がピーク付近での緊急放流した場合の想定も必要。
315	4.1河川整備の基本理念	④市房ダム	市房ダムの集水域で降雨が継続した場合に緊急放流したことによる各地点での水位上昇の数値を明らかにすること。
316	4.1河川整備の基本理念	④市房ダム	市房ダムの耐震性は安全基準を満たしているか説明が必要。
317	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	川をきれいなまま残すことができれば、日本はおろか世界中から多くの人が集まり、流域はうるおい、私たち住民は川と地域に誇りを持ち生活することができる。
318	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	ダムや堤防を造り自然の営みを人為的に大きく変えることが治水に最善とは思えない。ダムのない川とともに生きていきたい。
319	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムを魚類は遡上できないのではないかな。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
320	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムは魚類の遡上・流下も予想以上に困難になる。
321	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	川辺川ダムが緊急放流した場合の被害の想定が必要。
322	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	1000年に1度の豪雨の際の2つのダムの状況を明らかにすること。
323	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムが救世主のように宣伝されているが、ダム上流の五木村に危険があることはもちろん下流域には緊急放流による災害が起こりうる。
324	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	基本理念に緑の流域治水で命と清流を守るとあるが、知事は流水型ダムで命を守る根拠を示しておらず、その責任は重い。
325	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	知事がダムへと急にかじを切ったのは拙速すぎないか。
326	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	洪水が樹木の繁茂抑制などに作用しており、流水型ダムがその作用を奪うのではないか。
327	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	気候変動により、ダムによる調整だけでは治水はできない。
328	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	ダムで自然を制御出来るとは思わない。
329	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムは濁水の長期化等を引き起こすのではないか。
330	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムは長期間、川辺川下流や球磨川を濁すのではないか。
331	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムに流れ込んだ汚泥が残り長期間の汚濁が懸念され、流域全体の観光・生活に多大な影響を及ぼし、アユの品質低下も免れない。
332	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムは上流に土砂堆積が生じ、濁水の長期化が懸念される。
333	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムはスクリーンがふさがれるのではないか。
334	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムは正常な流量を保証するというが、放流孔は土石流や倒木、がれきにより塞がる。
335	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	川辺川ダムの効果の算出根拠について説明が必要。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
336	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムの効果は未知数。
337	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムの効果は未知数である。
338	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダム建設計画を促進するための治水案であってはいけない。
339	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	流水型ダムを含んだ計画で基本理念は貫けない。
340	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	ダム反対意見は少数なので気にせず、既存インフラを保全するためにしっかり整備して欲しい。
341	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	ダムを造るための計画を撤廃しなければ流域住民は納得しない。
342	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	命も環境も守れない幻想のダム計画は即刻中止すべき。
343	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	命を守ると自然を守るのは同等です。ダムを作る時点で命を守らないと言っていると思う。
344	4.1河川整備の基本理念	⑤流水型ダム	線状降水帯が西から東に移動することを考えると流水型ダムの効果は限定的ではないか。
345	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	住民参加の川づくりを求める。
346	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	住民参加型の川づくりが必要である。
347	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	「基本理念」の第一に住民が主体を掲げてほしい。また、財源の裏付けがなければ絵に画いた餅に過ぎない。
348	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	基本方針への抗議文を出したが反映されていない。住民参加のもと河川整備基本方針を見直すことを要請する。
349	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	住民意見の反映や意見聴取のやり方に関する要請書を提出したが反映されていない。
350	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	10月12日付の「球磨川豪雨検証委員会に関する公開質問状」の項目ごとの回答、説明。
351	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	流域住民の声をしっかり聴いてほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
352	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	被災者への意向調査。
353	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	河川管理者の果たすべき役割と責任をどのように考えているのか。これまでの治水対策の反省に立たず、事業の妥当性の丁寧な説明なく進めることが役割と考えているのか。
354	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	国の説明責任はH19基本方針策定時に比べ大きく後退している。
355	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	球磨川流域治水協議会に住民が参加しておらず意見も一切聞いていない。
356	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	球磨川流域治水協議会のメンバーの見直し。
357	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	流域住民はダムへの期待度は低い。ダムありきの治水対策を主導する国・県との意識の違いがある。
358	4.1河川整備の基本理念	⑥連携・協働	住民団体、河川工学の専門家を加え、今次豪雨の検証をやり直し。
359	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	この意見聴取の形での意見集約は総数に対して全く足りない。住民の意見を直接聞いてほしい。
360	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	説明責任と住民参加を拒んだ理由の説明が必要。
361	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	住民への意見聴取を広く実施してほしい。
362	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	公聴会で出た意見をどう整備計画に反映させるのか不明である。
363	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	住民意見が反映されていない。公聴会や周知が十分でない。
364	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	住民への意見聴取を広く実施し、河川整備計画に反映してほしい。
365	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	住民への意見聴取を広く実施し、住民の意向を河川整備計画に反映させてほしい。
366	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	河川整備計画を作成に際し、住民説明会を開くことはしなかった。双方向で質問できる場は設けられなかった。
367	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	公聴会も応募期間が短く、手続きも煩雑だったため公述人の応募が少なかった。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
368	4.1河川整備の基本理念	⑦意見聴取手続きについて	公聴会は周知が足りず手続きが煩雑。原案の事前説明を行い対象も熊本県民など広く参加を求めるべき。
369	4.1河川整備の基本理念	⑧環境・景観・利水	環境に配慮した要素が見当たらない。現在の計画では人命も環境も守れない、流域経済を衰退させる。
370	4.1河川整備の基本理念	⑧環境・景観・利水	これ以上自然を荒廃させて欲しくないし、今ある地域の豊かな自然を大切にしたい。
371	4.1河川整備の基本理念	⑨維持管理	今回の豪雨でヘドロが増加した理由は市房ダムや瀬戸石ダムによるものではないか。
372	4.1河川整備の基本理念	⑨維持管理	瀬戸石ダムによる流量の影響の検討が必要。
373	4.1河川整備の基本理念	⑨維持管理	瀬戸石ダムを撤去すべきではないか。
374	4.1河川整備の基本理念	⑨維持管理	この15年間、中川原周辺での土砂撤去などの河川管理を実施しなかった理由を説明してほしい。
375	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	堆積していた土砂の撤去をおこなっていれば、今回の洪水による被害は大幅に軽減できていたはず。
376	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨のメカニズム及びその対策を丁寧に説明すべきである。
377	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	温暖化による集中豪雨がどのように降って支川にどのような洪水を発生させたか記述がない、温暖化に伴う豪雨災害は、現在の河川法(基本高水治水)では対応できない。
378	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨の人吉地点でのピーク流量に疑問があり、第4橋梁ダム化の共同検証を求める。
379	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	市房ダムの調節効果が人吉500t、横石600tと増えている。また、従前の川辺川ダムに比べ今回ダムの調節効果が高効率で維持されるのはなぜか。
380	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	球磨川本川の氾濫よりも先に支川が氾濫した。
381	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	今回の被災者の原因の検証が必要。
382	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	参考資料の実績再現ピーク流量の算出根拠を明らかにすること。
383	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	今回の実績再現ピーク流量の算定根拠を提示してほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
384	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	費用対効果に関係するため、八代市で氾濫しなかった理由の説明が必要。
385	4.1河川整備の基本理念	⑩令和2年7月豪雨検証	今回の豪雨で流木が多かった理由の説明が必要。
386	4.1河川整備の基本理念	⑪河川整備基本方針について	現行の河川整備基本方針の考え方で今回の豪雨に対処できるのか説明が必要。
387	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	懇談会の議事要旨が一部公開されていないため、審議内容がわからない。
388	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	懇談会名に河川整備計画という文言を追加すべき。
389	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	学識者懇談会の委員及び委員長はダムありきでの議論を行っているのではないか？
390	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	正徳2年洪水時の人吉ピーク流量の算定根拠の説明が必要。
391	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	工事実施基本計画で行わなくなった河道掘削をした場合、人吉地点でどれだけ流下能力が増えるか明らかにすること。
392	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	工事実施基本計画の河道掘削を実施した場合の人吉地点の流下能力と算定根拠の提示。
393	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	整備計画において洪水調節施設毎の調節量を明らかにしてほしい。
394	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	整備計画において洪水調節施設毎の調節量を明らかにしてほしい。
395	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	理念では生命・財産を守るとしながら、守り切れない洪水は必ず発生すると言明しており、全く矛盾している。
396	4.1河川整備の基本理念	⑫その他河川整備計画の内容について	82年当時に比べて洪水が流下しにくくなった理由の説明が必要。
397	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標	①河道対策	総合的な土砂管理の具体的な取組内容を示してほしい。
398	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標	①河道対策	洪水をゼロにはできないと思うが、施設がなくても洪水被害の軽減や住民生命を守る、新たな施設を前提としない洪水対策を検討して頂きたい。
399	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生の防止又は軽減に関する目標	①河道対策	自然を破壊する流水型ダムより遊水地・田んぼダム等に水路トンネルも組み合わせる緑の流域治水を実現してもらいたい。ダムによらない治水を追及すべき。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
400	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	①河道対策	なぜ川の流れを受ける場所(川辺川と球磨川の合流部)に堆積土砂を積み上げているのか。
401	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	①河道対策	球磨川本川の人吉市街地では左岸側を掘削し、左右均等に流れるようにしてほしい。
402	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	①河道対策	流水型ダムが効果を発揮するまでの期間の対策を示してほしい。
403	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	①河道対策	ダムによらず、河道配分流量を増やせば、超過洪水の際に氾濫流量が少なくすむ。毎年のように起こる異常洪水を想定しないのは行政の不作為。
404	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	②流域対策	森林・砂防部局等との連携とあるが、具体的にはどの機関のことか。わかりやすく説明してほしい、流入土砂と流木の対策はどの部局と連携するのか。
405	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	②流域対策	球磨川流域の山林の保全の記載がない。おびたしい数の流木や川底に溜まった相当量の土砂を見ても山の荒廃が被害を増大させたことは明らかだと感じている。
406	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	②流域対策	総合的な土砂管理に向けた取り組みにおいて、河川への土砂・流木対策として、球磨川流域の山林の対策が必要である。
407	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	②流域対策	人吉市街地でも内水氾濫で亡くなられた方が多数を占める。最も激甚化している水害は内水氾濫によるものである。
408	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	③避難・水防対策	逃げ遅れゼロと社会経済被害の最小化はどのようにすれば実現するのか。これまでの実態を踏まえ、どのようにすれば良いと現時点で考えているのかを明記する必要がある。
409	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	④市房ダム	市房ダムの緊急放流に関する流域住民の疑問に国も県も真面に答えたことは一度もない。
410	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	ダムを川辺川に持ち込むことに反対する運動を展開したのは、既存のダムが球磨川をヘドロ川に変え、豊かな生態系や多様な川の形態を破壊していく事実を認識したから。
411	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	ダムと連続堤防では、想定を超える降雨に対処できない。
412	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	市房ダムと川辺川ダムの連携は出来るのか？緊急放流の場合、下流域の危険性が増大しないか、コントロールする手段を明確にほしい。
413	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	ダムで洪水は防げないので造らないでほしい。
414	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムの放流口が土砂や流木で塞がり、濁水が流れ、観光、川とのふれあい、地域経済を悪化させる。ダム建設反対。
415	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	バックウォーターの影響はほとんどないので、ダムにより本川流量を低減しても下流支川の氾濫は防げないのではないか。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
416	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	ダムを作ることで失われるものは二度と手に入らない。ダムの建設に反対。
417	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑤流水型ダム	ダムより下流域で豪雨があった場合、どのように流量をコントロールするのか、具体策がなく、不安しかない。
418	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑥連携・協働	住民主体の川づくりが行われていない。川と共に暮らした望むかを決めるのは、住民自身。国交省は意思決定のプロセスに流域住民の意思を尊重する意識が全く感じられない。
419	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑥連携・協働	どのような川を望むかを決めるのは住民。治水に対する住民の総意をくみ取ろうとする意識が感じられない。
420	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑥連携・協働	洪水対策として、本流の流量を下げれば問題がないのか。本流の流量にのみ着目した洪水対策は無意味である。
421	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑧環境・景観・利水	水質の保全や濁水対策について、具体的な対策がない。
422	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑧環境・景観・利水	関係機関との連携・調整により、濁水対策を図ってほしい。情報を隠そうとされているのではと感じます。
423	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑧環境・景観・利水	水路トンネルで川辺川から八代海まで早く流し、八代地域の農業用水や天草に送水し有効活用するのがよいのでは。
424	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑩令和2年7月豪雨検証	流水型ダム、田んぼダム等で被害が軽減できるとあるが疑問。球磨川本川や川辺川上流で雨が降ることを大前提としているが、R2. 7では中流域で雨量が多かった。R2. 7の降雨パターンを無視しており、ダム建設を承認できない。
425	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑩令和2年7月豪雨検証	基本高水治水は本川の堤防の高さより支川の堤防の高さの方を低くすることを基本に据えている。バックウォーター現象の説明は大うそである。
426	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑩令和2年7月豪雨検証	支川の流域に降水が早く生じた場合は、バックウォーターの影響は限定的で、支川だけでも氾濫する。
427	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑪河川整備基本方針について	気候変動がもたらす雨の降り方、洪水・災害の発生仕方に対し基本高水を設定する治水は対応できない。
428	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑫その他河川整備計画の内容について	河川管理の怠慢により災害がおきたことへの責任のなさ、軽微な記述に憤りを覚える。
429	4.2洪水、津波、高潮等による災害の発生防止又は軽減に関する目標	⑫その他河川整備計画の内容について	ダムの効果を評価する際、柳瀬観測所地点の最大ピーク流量は重要であるため、柳瀬観測所地点の洪水到達時間はどれくらいで見積もっているか教えてほしい。
430	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	②流域対策	球磨川は山林が囲まれているため、山林の手入れを行い保水能力を高めることが重要ではないか。
431	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	②流域対策	支流の氾濫は山林の荒廃が原因と思われる。それらに対する検証も対策も立てずダム建設ばかり主張している。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
432	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	⑤流水型ダム	二つのダムが緊急放流し、被害・死者が出た場合責任とれるのか。
433	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムは水質を悪化させるのではないか。
434	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	⑧環境・景観・利水	平時の水量が少なくなっていると聞く。正常流量の妥当性を示してほしい。
435	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	⑧環境・景観・利水	流水の正常な機能の維持という利水対策は川を破壊してしまっている。
436	4.3河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標	⑩令和2年7月豪雨検証	今回の洪水を水量や瀬戸石ダムの影響、山林の土石流などあらゆる角度からの検証が必要である。
437	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	①河道対策	ダムに洪水対策の効果があるとしても、「ダム完成までは効果はない」ため、他の実施可能なハード対策とソフト対策を組み合わせるしかいない。
438	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	①河道対策	まともな意味での流域治水に舵を切るべき。川辺川ダムは要らない、計画から外すべき。
439	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	①河道対策	ダムができることで、確実に河川環境は悪化する。もっとダム以外の方法が考えられるのでは。
440	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	②流域対策	球磨川流域の山林の対策が必要である。
441	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	②流域対策	内水対策として排水機場の適切な運用を行うとあるが、排水機場の適切な運用として具体的にどのようなことを想定しているのか示してほしい。
442	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	④市房ダム	市房ダムの影響により水質が悪化している。
443	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	④市房ダム	市房ダムにより環境や水質が悪くなった。
444	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	④市房ダム	市房ダム整備後、濁水が発生し、水際の二極化、陸化が進んでいる。
445	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	④市房ダム	市房ダムの緊急放流に恐怖がある。
446	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	「環境影響の最小化」はなんの指標にもならない。ダム建設することを前提として地域環境のことを最大限に考えている内容であると思うが、地域住民の要望は「ダムがない」環境である。
447	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても、川辺川の環境を保全できない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
448	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	他ダムの事例では環境への影響が大きい流水型ダムで環境への影響の最小化は図れるのか。
449	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムの川の濁りの長期化や下流への砂礫の供給、魚類の遡上など、環境保全に係る記述を充実すべき。
450	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	環境の保全という観点からダム建設反対。
451	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	荒瀬ダム・瀬戸石ダム・市房ダムにより腐った水が海に流れ込み、自然環境の破壊に拍車をかけた。清流球磨川と不知火海を子供たちに引き継ぐことが大切。
452	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダム周辺の生物多様性を守る必要がある。
453	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設予定地付近で生計を立てている川漁師として、漁と私の事業、生活に大きな影響が出るのではないかと大変心配している。
454	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムに伴って、副ダムや流木防止用のスリットダムが造られることで魚類が遡上できなくなるのでは。
455	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	高さ約108mの流水型川辺川ダムの穴（トンネル）の長さは100mあまりになると推測されます。これでは魚類も遡上できないのは明らかです。
456	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムでも想定以上の雨が降った場合、ダムは満水になる。その場合、ダムに流れ込む洪水をそのまま下流に流すので（緊急放流）、ダムの放流量が一気に増加し、ダム下流の水位は一気に上昇することは明らかである。
457	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムによる水質への影響が懸念されるため、綿密な環境影響調査を求める。
458	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムの上流側に土砂が堆積し、濁水長期化が発生するのではないかと。
459	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	大雨の後長期にわたり濁りが取れない事象が発生した朴ノ木ダムは流水型ダムを小型にしたようなダム。流水型ダムでも清流日本一の川辺川の環境を悪化させるダム建設に反対。
460	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムは洪水時、ダムの上流に土砂や岩石等を大量にため込み、洪水が終わった後は、たまった土砂が露出して流れ出し、川の濁りが長期化します。
461	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	朴ノ木砂防ダムの例から流水型ダムは、川の濁りを長期化させる。下流への砂礫の供給が無くなり、河川環境に大きなダメージを与える。
462	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	ダム下流への砂礫の供給はなくなり、ダム下流の川辺川や合流後の球磨川は岩盤が露出するなど河川環境に大きなダメージを与えることは明らかです。
463	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	「流水型ダムをはじめとする河川整備事業について、計画上必要となる治水機能の確保と事業実施に伴う環境影響の最小化を目指す」とあるが、どう実現させていくかの仕組みが不可欠であり、仕組みが機能しなかった場合の対応を明記する必要がある。PDCAのCとAを強く求める。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
464	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	多目的ダム法と河川法とで、元となる法律が違うので、法に基づいた環境アセスを実施すべき。
465	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	益田川ダムとはけた違いの巨大流水型ダムとなるため、法に基づいた環境アセスを実施すべき。
466	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	九折瀬洞への影響確認のため、法に基づいた環境アセスを実施すべき。
467	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムの環境アセスメントに関する記述がない。法に基づくアセスを実施すべき。
468	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムは法に基づく環境影響評価を実施し、環境に及ぼす影響を明らかにすべきである。
469	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムは法に基づく環境影響評価を実施すべきである。
470	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	「命も環境を守る」というのであれば、法に基づく環境アセスメントは不可欠です。
471	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	九折瀬洞の生態系が心配です。それに対する対策が具体策はあるのか。
472	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムの湛水域に位置する九折瀬洞を保全する必要がある。
473	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑤流水型ダム	流水型ダムにはゲートが設置されるとのことなので、10年に1度程度の洪水は全て下流に流せるのでは。流水型ダムにより10年に1回程度で冠水が生じる湛水域は河川環境に多大な悪影響を与える。
474	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑥連携・協働	支川管理者で人吉市に能力がないので、国や県が責任を持って、茂田川の管理をして下さい。被害が出る前に。
475	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑥連携・協働	住民の意見を直接聞いてほしい。
476	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑥連携・協働	流水型ダムの実績は乏しく想定外の降雨量となった場合危険。流域内の住民、環境保護団体等の意見を聞き、検証のうえ、導入の是非を検討してほしい。
477	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑥連携・協働	国内では流水型ダムの実績が乏しく、非常に危険である。流域内の住民、環境、保護団体等をはじめとする国民の意見をもっと聞きさらなる検証を行って、導入の是非を検討していただきたい。
478	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑧環境・景観・利水	熊本県の宝である清流球磨川と不知火海を子供たちに引き継ぐことこそ私たちの世代の大前提であり、責任です。
479	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑧環境・景観・利水	清流を守るためには河川内に人工物をなるべく作らないようにする。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
480	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑧環境・景観・利水	鶴田ダムでは再開発後、水の濁り、環境の悪化が生じている。
481	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑧環境・景観・利水	河川環境の保全について、流域住民及び第三者により、妥当性の評価を行う必要がある。
482	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑧環境・景観・利水	八の字堰などの人工物は生態系を破壊する。川に人工物を持ち込まないことに取り組まなければならない。
483	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑧環境・景観・利水	水質保全のため五木村に国直轄の下水上水施設の整備を望む。
484	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑨維持管理	瀬戸石ダムの不必要性を検証してほしい。
485	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑨維持管理	国道沿いの側溝が排水できず逆流する。清掃、維持管理の予算確保を求める。
486	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑩令和2年7月豪雨検証	流水型ダムは、令和2年7月豪雨災害の対策にはならない。
487	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑩令和2年7月豪雨検証	生態系を犠牲にしても人間の生命を守るためにダムが必要であるならば、R2.7豪雨の検証とダムの効果を明瞭に説明していただきたい
488	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑫その他河川整備計画の内容について	流水型ダムは水質や自然環境への影響が大いのではないかと考えるが、生物多様性とSDGsの概念と併用できる理由を公表してほしい。
489	4.4河川環境の整備と保全に関する目標	⑫その他河川整備計画の内容について	整備箇所を図示するなど、表現の仕方の工夫をしてほしい。
490	4.河川整備計画の目標に関する事項	⑤流水型ダム	R2年7月豪雨のようにすでに壊滅的な被害があった状況で緊急放流が生じることやダムが決壊することのリスクを考えられていない。
491	4.河川整備計画の目標に関する事項	⑤流水型ダム	市房ダムの緊急放流の放送は忘れることができない。想定を超える水量のときの検証や実際のダム運営の説明がないのに新たなダムによる脅威を受け入れることは不可能。
492	4.河川整備計画の目標に関する事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムの再稼働を許可したことも受け入れられない。
493	4.河川整備計画の目標に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	気候変動の影響は2010年までの一割増などという生やさしい想定には到底収まらないため、目標流量を人吉7600、横石11200m <sup>3</sup> /sから人吉7900、横石12500m <sup>3</sup> /sに、河道への配分流量を人吉3900、横石8200m <sup>3</sup> /sから人吉7400、横石12200 m <sup>3</sup> /s程度に引き上げ、図4.1流量配分図の各地点の数字もそれに合わせたものに引き上げてください。
494	4.河川整備計画の目標に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	<流域治水の取組を推進することにより、令和2年7月豪雨と同程度の規模の洪水に対しても、できるだけ水位を低下させることに努めます。>とあるのを<流域治水の取組を推進することにより、令和2年7月豪雨を超える規模の洪水に対しても、できるだけ水位を低下させることに努めます。>と直してください。これにより図4.1の下にある<河川整備の実施により期待できる効果>の項は必要なくなるため 削除してください。
495	4.河川整備計画の目標に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	<4.4.6. 川辺川における流水型ダムの環境保全の取組> <(1)川辺川における流水型ダムの整備> <(6)川辺川における流水型ダムの環境保全の取組> 以上三つの項を削除してください。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
496	4.河川整備計画の目標に関する事項	①河道対策	人吉市街部区間の河床掘削は可能であり、川辺川に流水型ダムを建設することこそ避けるべきだ。
497	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河道掘削について、実施前に地域の住民に説明し意見を聴くべき。
498	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	早期に対策が実施され、生活再建できる環境を整えるべきである。
499	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	国はダム以外の治水対策の可能性を放棄してきた。
500	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	二度と令和2年7月豪雨のような惨状とならないよう、しっかりとした治水対策を求める。
501	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	流水型ダムによる河川管理については、とても疑問が多く反対。ダムによる河川管理の費用は、その他の河川整備に使われるべき。
502	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	ダムではなく、堤防のかさ上げ及び遊水地の整備をするべきである。
503	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	ダムはコストがかかる。まずは洪水の原因を丁寧に調査し、住民の意見を聴いて、ダム以外の治水対策を。
504	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	自然を破壊する流水型ダムより遊水地・田んぼダム等に水路トンネルも組み合わせて緑の流域治水を実現してもらいたい。ダムによらない治水を追及すべき。
505	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	ダム計画があれば河道掘削や山林の保全等の対策が中途半端となる。
506	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河道掘削で流下能力を確保することは持続可能な方法ではない。
507	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河岸の掘削については、川幅の拡張による地域住民への影響や河床掘削による生物環境への影響は大きく、多大な時間が必要であり、限度がある。
508	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	豪雨以降球磨川が盛り上がったように感じる。河床掘削の早期実施を求める。
509	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河川に堆積した土砂は一日も早く取り除き、宅地などのかさ上げ工事等に使うべきです。
510	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	R2.7洪水による被害は堆積土砂を撤去しなかった国や県の責任もある。堤防を造ったなら土砂の撤去はし続けなければならない。
511	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河床に堆積した土砂の撤去の記述がない。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
512	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河道に堆積した土砂の撤去が必要である。
513	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	大量の流木や土砂の流入という従来型水害との違い、緊急性の高い堆砂の速やかな撤去などを検討すべき。
514	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	いつ起きるかわからない大雨に備えて、一日も早く今回提案された治水対策メニューの実現を望む。
515	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	今現在実施可能な治水策を早急に進めること。
516	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	確実に洪水が流下するよう、河床高の適正化や堤防高を十分にとることが必要。
517	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	中流域の坂本町合志野地区では堤防の強化は大事ですが、川幅を狭くしてしまうのは、新たな弊害を作り出す結果になることを認識し、堤防のかさ上げは再検討すべきです。
518	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	堤防を造ると、土砂撤去し続けることになり、持続可能ではない。また、内水氾濫の危険もあるので、新たに堤防を造るのはやめてほしい。
519	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	堤防は、内水氾濫を増長させるので、新たに堤防を造るのはやめてほしい。
520	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	人吉の街中のくま川の川底を市房ダム整備前の本流に戻してほしい。
521	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	流下能力向上のため、さらなる河道掘削、中川原のスリム化が必要。
522	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	球磨川本川の水位低下を図ることが最優先であり、流量を低減させた後に河道断面の拡大に取り組むことを明確に書いてほしい。
523	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	令和2年7月豪雨の氾濫状況を考えると、河道掘削だけでは焼け石に水である。
524	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	河道への配分流量を引き上げて、その流下が可能となるように河床掘削等の河道整備を行うべき。
525	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	本災害の原因は支流氾濫と山の荒廃であり、流水型であってもダム建設は不要。そもそも流水型でも自然破壊を防止することはできない。
526	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	疑問の多い流水型ダムを河川整備計画から削除して、河道の整備を中心に据えた案を再検討すべき。
527	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	最近の大規模水害は、もはやダムで食い止められるレベルではない。ダムは作らず、遊水池の設定、都内にあるような地下貯水池、河川の浚渫、堤防の強化など、広く浅くインフラ投資を行うべき。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
528	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	流水型ダムの維持管理費は高額であり球磨川の掘削費用にまわすべき。
529	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	流水型ダムに代わる対策として、地下放水路を整備してはどうか。地下放水施設に、濁水対策として貯水機能を持たせることも可能なのではないか。
530	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	ダムでは水害は防げない。別の方法を。
531	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	「ダム無き治水を極限まで進める」という方向で治水を進めてほしい。
532	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	球磨川の治水対策から川辺川ダムは除外すべき。たとえ流水型でも豊かな自然・環境・生命の循環を完全に破壊し、SDGsにも反する。
533	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	流域治水とともに、全体的に河道拡幅が必要である。
534	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	①河道対策	堤防や道路、宅地のかさ上げは、令和2年7月豪雨に耐えうる水準とすべき。ダム完成前に起こりうる災害の可能性を考えないのは無責任。
535	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	山の荒廃による影響を検証したうえで、原案を出し直すべき。
536	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	洪水が起こっても住民が逃げる時間を確保できるよう、二線堤、霞堤、堤防道路等を整備してほしい。
537	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	流域の84%が山林であるため山林整備が重要。治山事業との連携だけでは具体性がなく不十分。
538	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	森林の皆伐が洪水の要因である。森林の状況が原案には反映されていない。
539	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	球磨川流域の山林の状況が示されていない。
540	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	支川の氾濫は山林の放置が問題。流域全体で森(山)づくりをするべき。
541	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	ごく普通の集中豪雨でこれだけの流木と土石が流れ込んだことの方が重大問題である。
542	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	ダムを造る前に球磨川流域の山林の対策が先だと思う。
543	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	流域治水の最たるものが、治山であることは流域のどの地区の住民に共通した意見である。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
544	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	山の保水力を高めるために、森林整備も不可欠。
545	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	今回の水害で皆伐地からは多くの崩落があっている。森林保全の取り組みを進めるべき。
546	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	ダム建設より先に、山林の対策が必要。
547	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	流出土砂が多かった原因の検証が必要(皆伐やシカの食害など、その対策についても)。
548	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	令和2年7月豪雨により人口が激減し、一部の地域では存続が危ぶまれている。最大限の復興計画と調整、さらに自然に配慮しつつ整備計画を推進してほしい。
549	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	ダム建設ばかりすすめようとするのではなく、山の保水力をもとに戻すほうが自然の理にもかなっている。
550	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	先祖代々の土地、現在の生活コミュニティを喪失させる遊水地の整備は安易に進めるべきではない。
551	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	人吉の水が集まりやすい盆地や球磨村区間の山間狭窄部の地形を踏まえ遊水地の整備が不可欠。
552	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	田んぼダムや緑のダムは大雨時に本当に効果があるのか。住民まかせの維持管理では効果を期待できない。
553	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	流域治水という方法は多くの住人に理解されやすい理に合った政策だと思う。
554	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	防災や山林、地域づくりの視点を加えた総合的な水害防止対策の視点で検証すべき。
555	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	ダムによる水位低下効果に依存するのではなく、いかなる大洪水に対しても命を守る総合的な洪水対策を、流域に住む人々と共に検討していく方針へと転換すべき。
556	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	ダム建設よりも被災者への生活再建を行うべき。ダム建設には反対である。
557	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	山林による高水位抑制効果を精度の高い数値で計算に入れ、他の対策(堤防、流水型ダムなど)の整備を避けて治水対策を合理的に進めて欲しい。
558	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	②流域対策	しっかりとした調査を行って根本的な原因に対応する対策を講じるべき。
559	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	③避難・水防対策	光ファイバー網では遅い。茂田川は異変から30分もかからず水が来る。住民の為に、サイレンで知らせるべき。他の太陽光発電関係も早く知らせないと、連絡網では間に合わないし、防災ラジオだけでは無理。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
560	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	③避難・水防対策	治水の使命を果たすため「避難計画」と「公的補償制度」を即刻確立すべきである。
561	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	県は深刻な氾濫が起きている最中の緊急放流を美化し、流域住民の命よりダムの方が大切だという考えを公言した。これが緑の流域治水の本音だ。
562	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	市房ダムは再開発ではなく、環境問題と緊急放流問題から考えて撤去を検討すべき。
563	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	さらなる環境悪化が懸念される市房ダム再開発は中止すべき。(寿命が近づいている)
564	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	市房ダム上流域はごく普通の集中豪雨にも拘わらず、短時間で緊急放流の事態に陥った。しかも、事前放流を実施していたにも関わらず緊急放流の事態に直面した。ダム治水が怖いのはこの問題。
565	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	国P103これでダムが3つになったら、緊急放流時には、大惨事になる可能性がある。
566	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	国P103瀬戸石・市房ダムは老朽化している。異常な豪雨で崩壊する可能性もありうる。
567	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	鶴田ダムのように市房ダムでも施設の再開発を行い、治水能力の拡大を進めるべきである。
568	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	④市房ダム	人吉の水が集まりやすい盆地や球磨村区間の山間狭窄部の地形を踏まえ市房ダム再開発が不可欠。
569	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	環境の保全・創出に取り組むなら、流水型ダムを作らない。護岸をコンクリートで固めない。テトラポッドなどを川に入れたい。堤防をつくらない。
570	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設ありきで話が進んでいることに納得できない。自然形態を壊し、地域の方々の生活を一変させる影響があるダム建設には反対である。
571	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは環境へ多大な影響がある。(連続性遮断、河床の泥質化、瀬淵の衰退、濁り長期化)
572	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても、巨大コンクリート建造物を川のなかに持ち込むことには変わりなく、川をまるごと破壊するものでしかない。
573	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	清流を守る流水型のダムなど世界中探してもどこにも無い。
574	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	川は洪水がつくりだし、洪水が川の多様性を保持している。この洪水を川から取り上げれば、川は破壊され、暴れ川となってしまう。
575	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	川の多様性の保存が大切であり、清流の保全はその一部に過ぎない。川の恵みが消えていったのは、ダムが洪水を川から奪ったから。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
576	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムに穴を開けさえすれば、環境は保全されるとするのは誤っており、流水型ダムで環境(水生生物、水質(清流)、植生)を守ることはできない。
577	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型であっても、上下流の環境と生態系、景観を悪化させ、球磨川全流域で取り返しのつかない悪影響を引き起こすため、建設に強く反対。
578	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは環境影響は未知な部分が多く、影響回避の方法がないことが分かったとしても後戻りできない。
579	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムは環境を破壊し観光資源をなくしてしまう。
580	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは河川環境に対する影響が大きいと考えられる。
581	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムが環境への影響が小さいことは検証されていない。
582	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムによる環境への影響について信頼できるデータがない。流水型ダムでアユの生息や清流が守れるという見通しを示すべき。
583	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムでも環境に悪影響を引き起こす。建設に反対。
584	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	穴あきダムであっても川本来の自然環境を阻害する。川辺川の清流を保全する計画であるべき。
585	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムが環境にやさしいという科学的な根拠はなく、前例のない規模の流水型ダムの環境影響を確認するための実験場になってしまう。
586	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	美しい川辺川を残したいので、ダムは造らないで欲しい。
587	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダム建設反対。今ある環境を最大限残した水害対策があるはず。
588	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。美しい川をどうか残してほしい。
589	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。人間の住みやすい場所を作るのではなく、自然を生かす人が動けばいい。
590	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。美しい自然を壊さないでほしい。
591	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。自然を壊さないでほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
592	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。環境を破壊し一部の業者への利益誘導にしかならない。自然環境を活かした地方創生を実施すべき。
593	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設反対。ダムで川が汚れる。
594	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムで清流が失われるので反対。
595	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	人吉の観光産業も八代海の漁獲も悪影響を受けるので反対。
596	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	清流を守るために、ダム建設の選択は疑問でしかない。
597	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	大規模な流水型ダムは例がなく、川辺川は実験場になる。
598	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても環境や景観が悪化し、流域全体に影響を及ぼす。
599	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの生態系や環境への影響が検討されていない。
600	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムによる漁業への影響が不安である。
601	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	水質は極めて悪化し、豊かな生態形は失われ、地域は著しく衰退する。流水型ダムは反対である。
602	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムにどのような魚道を作っても鮎の生育環境に壊滅的なダメージを受ける。
603	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムはアユなど魚の遡上を阻害して生育環境に壊滅的な影響が及ぶ。
604	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	様々な魚道が期待された効果を得られてはいないと聞く。新たな流水型ダムで、水生生物に対してきちんと考えられているのか資料から読み取れない。
605	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設に伴うアユなどの遡上に関する対策を示してほしい。
606	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムの洪水調節機能は限定的で、異常洪水時防災操作(緊急放流)によって被害を激化することがあるため、ダムは不要である。
607	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても、緊急放流の危険から逃れることは出来ない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
608	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム緊急放流を含むダムのリスク面について検証すべき。
609	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	原案はダム依存度が異常に高く、本災害においても市房ダムが緊急放流寸前であったように、ダムの調節機能が計画通りに動かない場合もあり、むしろ危険。
610	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	治水には役に立たないばかりか緊急放流の危険性があり、下流域を危険にさらす。また水の循環や生物の往来が妨げられ、環境への悪影響は計り知れない川辺川ダム建設には反対。
611	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムは計画どおりの洪水が発生した場合は効果があるが、計画以上の洪水時には水害がひどくなる例もあるため、ダム建設に反対します。
612	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	令和2年7月豪雨に対し、川辺川ダムの洪水調節機能は対応していない。満水になれば調節機能を失う。ダムは不適。
613	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムのメリットばかり記載するのは不誠実、緊急放流の危険性、川辺川ダムと市房ダムの同時放流の危険性についても明記すべき。
614	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは雨がどこに降るか判らないので効果は限定的。雨量が想定を超えたときの緊急放流で被害の拡大を招きかねない。
615	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの記述がない。緊急放流の記述もなく、ダムの効果だけでなく危険性についても記述すべき。
616	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの緊急放流に関する記述を入れるべき。ダム下流の水位は一気に上昇するのは明らか。
617	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	仮にR2.7洪水が川辺川ダム集水域で降ったら緊急放流となっていたのは明らか。
618	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムによる治水効果の限界と、緊急放流による洪水被害拡大の危険性を正しく評価すべき。
619	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	特定の降雨や出水のパターンに対してしか効果を発揮できないダムに頼ることほど危険。ダムは満杯になれば緊急放流により下流に大きな被害をもたらす。
620	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	予想外の災害は起こるものとし、生命を守るためにどう行動するか人材を育てる必要があり、ダムができ、清流、流れが失われた川ではその人材育成は成立し得ない。
621	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは環境破壊を引き起こし、緊急放流時の危険度が大きい。
622	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	市房ダムと川辺川ダムの同時放流時の危険性を説明してほしい。
623	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの緊急放流の危険性を説明してほしい。



## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
624	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムが緊急放流すると下流の水位が一気に上がる。
625	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムによる治水効果の限界と、緊急放流による洪水被害拡大の危険性を正しく評価すべき。
626	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	緊急放流をする場合、どのような事態が想定され、住民にはどのような対応を求めるのかを示してほしい。
627	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設に反対する。緊急放流が行われると我が家は人も財産も大変な被害を受ける。
628	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムの許容量を超える豪雨が増え緊急放流により流水型ダムは役に立たない。
629	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	蒲島知事の発言が変化しており、ダム建設は著しい河川環境の悪化を引き起こすという事実を忘れていたのであれば、問題である。
630	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの整備によるCO2発生は自然破壊。
631	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	大規模な流水型ダムを建設しても、洪水は起こるのなら、ダムはつくるべきではない。
632	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	あやふやな流域治水と穴あきダムでは、自然災害に対応できない。
633	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムがあっても災害は避けられない。
634	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムで洪水被害が100%防げるわけではない。
635	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムにより溪流ヴィラや五木源パークが水没するが公共施設の水没は許されるのか。
636	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムが環境に与える重大な事項について、整備計画では記述が見られない。
637	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	「1)川辺川における流水型ダムの整備」中の「流水型ダム」の文言を「治水を主体としたダム」に変更。
638	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても土砂がたまり、水が汚れ、川辺川、球磨川の鮎にとっても悪影響しかない。費用を他の治水対策に充てた方が効果がある。
639	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは水質の劣化が免れない。魚類の行き来も見込めない。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
640	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムで水が汚れる。街の魅力がなくなり寂れた街をつくる。
641	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの上流側に土砂が堆積し、濁水長期化が発生するのではないかな。
642	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	最上小国川の流水型ダムでは濁水が増加し河川環境に影響を与えている。
643	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	最上小国川の流水型ダムの濁水検討で使用された土砂流入排出モデルは実態に合っていない。
644	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	水質保全や濁水対策を取るという表現だけで具体的な水質の維持や向上の方法が示されていない。
645	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム建設によるデメリットの説明は不十分。
646	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムのゲート機能に問題が発生した場合に洪水調節ができなくなるのではないかな。
647	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムのゲート機能に問題が発生し湛水した場合に水質や環境の問題が生じるのではないかな。
648	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは流木や岩石で穴が塞がり、洪水調節できなくなる。
649	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの穴が流木や土砂で塞がる。
650	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムのゲートの機能不全の恐れがあるため、流水型ダムは不要。
651	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは洪水時に放流口が土砂や流木で塞がるのではないかな。
652	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムのゲートに土砂や流木などが押し寄せ、放流孔が閉塞しないかな。
653	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの放流口が土砂や流木で塞がり、濁水が流れ、観光、川とのふれあい、地域経済を悪化させる。ダム建設反対。
654	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの最大の欠点は、洪水時に流れる大量の流木や岩石が、ダム下部(河床の高さ)に設置される穴をふさぎ、洪水調節できなくなる点です。洪水調節できなくなるのはもちろん、ダム周辺や下流は大変危険な状況になります。
655	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	球磨川の氾濫想定における被害想定は過大ではないかな。流水型ダムの費用対効果の再検討を求める。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
656	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムについて、法に基づく環境アセスメントを行おうとせず、また、地質についてもリスクを検討せず、拙速な結論を急いでいる。
657	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの法に基づく環境影響評価が実施されていない。
658	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設に反対である。ダムによる治水は効果が少なく、自然環境を破壊する。
659	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムでは支川氾濫には効果がなく、流域の水害は軽減できない。
660	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	線状降水帯による豪雨は西に大量の雨を早い時間に降らせ、中小河川の氾濫を先に引き起こすので、たとえ流水型ダムがあったとしても有効性は低い。
661	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダム案は最も工期が短く早く効果が期待されると思う。一日でも早く着手し、少しでも被害が少なくなるようにしてほしい。
662	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流域住民は根強い反対意見があるためダムは不要である。
663	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	川辺川ダムはいらない。
664	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	無駄で危険で環境を破壊するダム建設に2700億円使うくらいなら五木村の復興や熊本豪雨被災者の生活再建に使うべき。
665	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムによらない治水の代替案はどれも実現性が無く、球磨川の安全を確保するためには、川辺川にダム建設をすることが不可欠であるとなっているようだが、流水型ダムを含めたあらゆる対策を講じて欲しい。
666	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	無責任な意見に翻弄されることなく、流域にお住いの方々の安全のために流水型ダムを含めたあらゆる対策を講じて速やかに推進してもらいたい。
667	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	国P103治水面、環境面、緊急放流の危険性を考慮すると、ダムは作らないで欲しい。
668	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	豪雨の被災者アンケートでは流水型ダムの整備を望んでいない。
669	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	川辺川ダムは地域の粘り強い訴えで一度中止になった案。それを国が安易に復活させることに、違和感を感じる。
670	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設に反対である。
671	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	人吉市よりも上流側での洪水調節が必要である。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
672	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムはいりません。
673	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムは、洪水調節機能が限定的であるうえ、地域社会や自然環境を破壊し、想定を超える洪水では、緊急放流により被害が激化することがある、住民の反対意見もあり、調査・検討も不足している。以上のことから、流水型ダムを整備計画に位置付けるべきではない。
674	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムは環境を破壊するので反対する。また、工事が長期になり費用が掛かるのも国民に大きな負担となる。
675	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	人吉球磨地域を洪水から守るには上流のダムで水量を軽減するしかない。スピード第一で対応してもらいたい。
676	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム治水の危険性や環境破壊があるため、流水型のダム建設には反対。
677	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダムを作るよりも、被災された方々のアフターフォローを行うべき。
678	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	ダム賛成、反対で地域を分断する悲劇、憎しみの連鎖が起こっている。流水型ダムは反対である。
679	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	人吉の水が集まりやすい盆地や球磨村区間の山間狭窄部の地形を踏まえ流水型ダムの整備が不可欠。
680	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	上流の洪水調節施設で水位を抑えることは、観光を売りにする人吉の復興に必要なJR肥薩線の存続にも大きく寄与する。
681	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	命も環境も守れないダム計画を中止すべきで、この河川整備計画も白紙とするべきである。
682	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	命も環境も守れないダム計画は中止すべき。
683	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	命と清流という目的を果たせないの、その手段のダムを造るという事は中止すべき。
684	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムでは命も清流も守れない。
685	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	九折瀬洞窟があり固有種や希少種への影響を懸念する。仮に環境には何の影響がなくても、景観・美観を損ねるので、流水型のダム建設には反対する。
686	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムで洪水時に1億3000万トンがフルに貯まった後、泥や砂や石や流木が残され、景観の悪化は防げず、そのような河川沿いに人々が「河川との豊かな触れ合い活動」ができるでしょうか。
687	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの穴の大きさやゲートの形状に関する記述を求める。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
688	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	流水型ダムの予定地の地質のリスクが検討されていない。
689	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑤流水型ダム	大型のダムには人間生活にマイナスになるような要件が多い。地震国日本で岩盤や地形などの中に古い歴史を残していて再度の災害に備えることが難しい。
690	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	被災しても自力で復興できるシステム造りが大事。
691	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	議論から多様な意見に耳を傾けもっと開かれた議論を願いたい。
692	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	熊本県は水俣病の悲劇を経験した。水俣病の原因は、事実を隠し歪めたこと。球磨川の治水対策においても同じことが行われようとしている。
693	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	山田川は下流が幅が狭いこと、勾配が緩やかであることが氾濫の要因であるため、抜本的な対策が必要。
694	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	意見を聴く以上は、流域の人命・経済を守るために必要な対策・計画はどのようなものか、みんなが考え、判断する「流域治水」の実現のために必要な情報を示すべき。
695	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	お一人お一人の亡なられた原因も検証せず、被災者や住民の参加はおろか意見さえも聞かず、住民の公開質問状にも答えず、住民に何の説明もしないまま事業を進めています。住民参加を謳った河川法の精神に全く反します。
696	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	流域治水協議会に住民参加を認めていない。河川法16条を無視している。本来の住民参画を期待している。
697	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	ダムの整備について十分な調査・検討を行ったうえで、丁寧に説明し、そのうえで判断を求めべきであるため、ダムは不要である。
698	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	流水型ダムの説明は不十分。具体的な河川管理施設の機能についての説明がない限りダム建設には反対せざるを得ない。
699	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	流水型ダムに対する住民の意向調査をしたことがあるのか？
700	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	住民は本当にダムの建設を望んでいるのか。多くの方の意見を聴いてすすめるべき。
701	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	流水型ダムについて、色々の分野の専門家、建設反対の学者の見解も含めて深く協議してそれを住民に広報し、住民参加で決定してほしい。
702	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑥連携・協働	検証委員会へ住民参加と多様な視点からの参加、公開性を保証すべき。
703	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑦意見聴取手続きについて	住民ニーズに真摯に応えるため、原案策定の前に、公開の場での住民討論会を求める。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
704	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑦意見聴取手続きについて	流域住民の意見をもっと真剣に聞いて、河川の整備計画をやり直して欲しい。
705	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑦意見聴取手続きについて	公聴会パブコメは参加者を限定しており、住民意見を聴けていない。
706	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑦意見聴取手続きについて	意見の募集方法にも問題あり。提出した意見について、誰がいつまでにどのように考慮するのが不明である。
707	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑦意見聴取手続きについて	公聴会においても、周知が十分でないまま説明もほぼ行われず、意見を聞くだけ。
708	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑦意見聴取手続きについて	住民参加が不十分であるため、流域で説明会を開催し、審議内容を説明すべき。
709	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	美しいレンガ造りの建物であった深水発電所(八代市)を再建できれば観光資源にもなる。
710	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	良好な景観の保全創出とあるが、荒瀬ダム跡下流右岸をエコトーン創出場所に。そもそも歴史的にエコトーンと増水時の緩衝域であったところ。川幅再生と水害リスク軽減にも直結し、数年で地域の治水安全度を高めることが出来る場所。なるべく早く、河道拡幅に予算を。
711	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	河川の改修工事は自然環境を破壊する。自然を破壊して五木村の発展はない。
712	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	計画の中では、水質保全や濁水対策を取るという表現しかなく、具体的にどのような方法で水質の現状維持や向上を図るのか示していない。
713	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	水路トンネルで川辺川から八代海まで早く流し、八代地域の農業用水や水草に送水し有効活用するのがよいのでは。
714	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	ダム建設だけでなく、山の荒廃や海への影響をもっと絡めて議論すべき。
715	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	清らかな透明な水流の川辺川を残してほしいと思います。
716	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑧環境・景観・利水	水質の現状維持や向上の具体策が示されていない。
717	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	瀬戸石ダムによる影響について、撤去を含めて検証すべき。
718	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	7月豪雨時における瀬戸石ダムの状況および豪雨水害に与えた影響を示してほしい。
719	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	樋門が被災したり、排水ポンプが機能しなかったりした場所が多くあるため、樋門がないような堤防の構造(たとえば、かすみ堤など)を積極的に検討すべきである。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
720	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	本災害では瀬戸石ダムが流れを阻害し流域に洪水が広がった。自然再生の観点からも、瀬戸石ダムは直ちに撤去すべき。
721	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	球磨川中流域での水害の最大要因は瀬戸石ダムであり、河川管理者として国交省の責任は極めて重い。一刻も早い撤去を望む。
722	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	流下能力の向上のためには、横断工作物は可能な限り減らすべきで、瀬戸石ダムの撤去について検討し、洪水被害抑制効果が認められれば撤去して欲しい。
723	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	治水と生態系のためにも、瀬戸石ダムは撤去すべき。
724	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	球磨川中流部の流下能力を最も妨げているのは瀬戸石ダムのため撤去すべき。
725	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑨維持管理	土砂堆積の原因となる瀬戸石ダムの撤去が必要。
726	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2洪水で市房ダムが緊急放流していた場合にどうなっていたか検証し、流域住民に伝えるべき。
727	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	既存のダムの問題点を検証すべき。
728	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	球磨川本川と支川の河床掘削があまり実施されてこなかったことも本災害の大きな要因の一つ。
729	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	河道掘削が行われていれば、令和2年7月豪雨災害は軽減できたのではないかと。検証して欲しい。
730	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	山田川、万江川、吉尾川などに堆積した土砂の撤去がなされていない。これは行政の怠慢であり、今回の支流災害を酷くした要因。熊本県は非を認めて被災者に謝罪すべき。
731	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	線状降水帯の降雨の特徴とその影響を検証すべき。
732	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7豪雨検証(命を落とされた方の原因、森林荒廃、支川の氾濫、第4橋梁のダム化、市房ダムの緊急放流)が不十分。疑問に対し説明を行うべき。
733	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	吊り橋の下の流下面積から川辺川ダム予定地の下流で、3000m <sup>3</sup> /sは流せない。
734	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	ダムの効果を明らかにするため、今回の豪雨の検証。(川辺川ダムがあった場合のダムへの流入量)
735	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨時に川辺川で3000m <sup>3</sup> /sは流れてないのではないかと。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
736	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	仮に川辺川ダムがあったとしても、令和2年豪雨に対する効果がなかったことは、ダム建設予定地付近2つの吊り橋が残っていることから明らか。
737	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨災害の場合は支川の流域に被害者がいるため、川辺川の流量が調節されても被害の軽減にはならない。
738	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	7・3豪雨の犠牲者50名が亡くなった状況について、ダムがあっても救えた方はいないとの市民調査がある。これらの検証をした整備計画を策定すべき。
739	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	川辺川ダムが整備されていれば、令和2年7月豪雨災害の被害は軽減できたと考えられる。
740	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨の検証ができていない(仮に川辺川ダムがあっても命は救えなかった)。ダムに反対。
741	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7豪雨では、川辺川上流部の雨量は中流部と比べ少ない。流水型ダムは効果が小さいものと考えられる。
742	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨は、川辺川流域の雨量も被害も相対的に小さく、川辺川に流水型ダムを造っても効果は小さい。
743	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7豪雨の被害状況について、雨の降り方や災害の発生の仕方の変化を分析すべき。本流ではなく、支川の氾濫が亡くなられた多くの方たちと深く関わっている。
744	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨では、球磨川本流ではなく、内水面による浸水で亡くなられた方がほとんどであった。
745	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	球磨川本川の氾濫よりも先に支川が氾濫した。
746	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨の検証。(被害の原因、支流の氾濫、河道掘削の不足、川辺川ダムの必要性)
747	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	地域ごとに異なる水害発生の要因を検証すべき。
748	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	60余名もの尊い命が失われた原因を検証すべき。
749	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7は支流氾濫が原因という民間調査がある。計画原案は一端撤回し、こうした民間調査の報告を活かしながら本災害の検証を行った上で再提案すべき。
750	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨の検証が不十分であり、正しい治水案ができない。
751	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨災害の検証が不十分である。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
752	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	検証委員会での検証におけるR2、7豪雨の人吉地点のピーク流量8000m <sup>3</sup> /sなどの算出根拠を明らかにすべき。
753	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑩令和2年7月豪雨検証	流水型ダムに関して一番重要な問題は柳瀬地区の流量である。3400m <sup>3</sup> /sという流量は川辺川ダム建設のために捏造されたものでしかない。川辺川の柳瀬地点において、流量3400m <sup>3</sup> /sの洪水が流れた事実はどこにもない。
754	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑪河川整備基本方針について	川辺川ダムを位置づけない整備計画を策定するには定量治水から非定量治水への転換が必要である。
755	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	SDGsのゴールに反しており、持続可能な社会の実現とは大きくかけ離れている。
756	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	図5.16対策の候補地に中流域(中神町、大柿、球磨村)を掲載すること。
757	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	資料中の18ページと52ページのグラフ中の地名「山口谷川合流点」と「新深水橋」が上下逆に記載されている。
758	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	このグラフにダム予定地の4km下流からダム予定地に至るまで痕跡水位が記載されていないが、何らかの都合で記載されていないと思われる。
759	5.1河川工事の目的、種額及び施行の場所並びに当該河川工事の施工により設置される河川管理施設の機能の概要	⑫その他河川整備計画の内容について	ダムありの計画が適切なのかどうか、判断するため、人吉地点の目標流量の設定理由を示すべき。併せて、人吉地点の流下能力が、過去30年間でどのように推移してきたのか示して欲しい。
760	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	①河道対策	自然を破壊する流水型ダムより遊水地・田んぼダム等に水路トンネルも組み合わせて緑の流域治水を実現してもらいたい。ダムによらない治水を追求すべき。
761	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	②流域対策	球磨川流域の山林の荒廃に関する調査と対策が必要である。
762	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	③避難・水防対策	治水対策がどのように役立たないものかを具体的に知ることが自主避難の大前提。(情報伝達・水害リスクの周知)
763	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	③避難・水防対策	豪雨災害時の最悪の状況を想定したハザードマップやマイタイムラインの策定、情報の公開や共有が必要である。
764	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	③避難・水防対策	防災拠点施設の具体的な内容を示してほしい。
765	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	④市房ダム	線状降水帯発生のような気象条件にどう対処するのか。運用の見直しを行う予定はないのか教えて欲しい。
766	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑤流水型ダム	流水型ダムの放流口が土砂や流木で塞がり、濁水が流れ、観光、川とのふれあい、地域経済を悪化させる。ダム建設反対。
767	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑧環境・景観・利水	水路トンネルで川辺川から八代海まで早く流し、八代地域の農業用水や水草に送水し有効活用するのがよいのでは。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
768	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑨維持管理	ダムによる河川水位の上昇の危険もあるため、市房ダムも瀬戸石ダムも必要ないので撤去してほしい。
769	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑨維持管理	市房ダムや瀬戸石ダムの早期撤去が必要である。
770	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑨維持管理	瀬戸石ダムにライブカメラを設置すべきである。
771	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑩令和2年7月豪雨検証	「ダムによる事前放流ガイドライン」について、2020年7月4日前後にどのように運用され、効力を発揮したのか。検証記録やデータを公開してほしい。
772	5.2河川の維持の目的、種類及び施行の場所	⑩令和2年7月豪雨検証	氾濫は川にとって重要な自然の営みであり、この氾濫を連続堤防で奪い取ったことが球磨川流域豪雨災害の一つの大きな要因。
773	5.河川の整備の実施に関する事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムでは、ダムの決壊リスクがあったという報道に対して、住民への説明を行っていない。
774	5.河川の整備の実施に関する事項	⑩令和2年7月豪雨検証	R2年7月豪雨で、利水ダム等の管理者がダムの適切な事前放流の実施をどう運営されたか、検証しているのか。
775	5.河川の整備の実施に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	図5.1、図5.2 図5.3、図5.4、図5.5 図5.6 表5. 2、人吉層を掘削せず、流水型ダムによって洪水調節することを前提に描かれているこれらの図を、流水型ダムを建設せずに令和2年7月豪雨並みの流量を流せる河積を確保できるよう河床の礫をいったん近くに移動させて人吉層を掘削し、仮置きした礫で再被覆するなどのやり方で河床掘削したり、宅地のかさ上げ幅をアップさせたりすることで対応した図に差し替えてください。
776	5.河川の整備の実施に関する事項	⑫その他河川整備計画の内容について	人吉層の掘削にともなって改築が必要となる横断工作物を表5.2に追加してください。
777	5.河川の整備の実施に関する事項	⑤流水型ダム	環境負荷が大きく、また建設実績がなく、効果が実証されていない大型ダムを進める姿勢はダム建設を完結させたいとしか受け取れない。
778	6.1関係機関、地域住民等との連携	②流域対策	被災した多くの人が口にされた想定外の現象は「急激な増水」であった。多くの命を奪ったのも急激な増水が要因になっている。人々の想定を上回る急激な増水が発生したのかを解明することが防災に直結する最も大切な取り組みである。流域の開発の在り方や土地の成り立ちを考慮した地域づくり等、さまざまな分野を総合してはじめて防災対策は可能となる。
779	6.1関係機関、地域住民等との連携	③避難・水防対策	現段階の気象学では予想は正確にできない段階であることを住民に正しく説明すべき。
780	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑤流水型ダム	流水型ダムは緊急放流で下流の水位が一気に上がる。
781	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑤流水型ダム	ダムによる洪水調節には限界がある。特にダムの緊急放流については、行政と住民のとらえ方に相違がある。
782	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑤流水型ダム	法に基づくアセスが実施されず環境への影響が判らない。
783	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑤流水型ダム	流水型ダム10年に一度の洪水をため込んでいては河川環境に悪影響を与える。

## 関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
784	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	住民参加型の川づくりが必要である。
785	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	国交省はR2.7豪雨時、多くの職員を派遣していただき大変助かった。一方R2.7豪雨災害後の一番人手が欲しい時に県の対応は不十分であった。
786	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	反対意見が少ないのは、原案に賛成だと思う。流域に住んでいないのに根拠もなしに反対意見を言うのは計画を遅れさせるだけ。
787	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	被災者の意見を聴くのが不十分。原因の究明なしに洪水への対処は行えない。
788	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	流域住民の質問に答えていない。今後もそのような対応を継続するのか。
789	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	住民の理解を得るため、疑問を解消するためには、対話と情報共有、説明責任が不可欠。
790	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	流水型ダムについて住民に具体的な説明が必要である。
791	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	住民の理解を得るため、そして疑問を解消するためには、豪雨災害やダムの効果と危険性について、県と住民の対話と情報共有、そして説明責任が不可欠です。
792	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	ダムを造ることが未来の環境にあったものか、民意に沿ったものかどうか、たくさんの人と意見を出し合い話し合う必要がある。
793	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	協働の前提は川と共に暮らしている流域住民との合意である。合意の前提は科学的検証である。科学的検証の前提は意見の違いを乗り越えた共同検証である。
794	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑥連携・協働	とても望ましい施策案だが、地域住民と連携し、令和2年7月豪雨の合同検証を行うべき。
795	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑦意見聴取手続きについて	合意形成プロセスが欠落。速やかに説明会や意見交換会を開催すべきである。
796	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑦意見聴取手続きについて	資料の説明もなく周知もほとんどされていないまま、意見募集が進んでいる。
797	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑦意見聴取手続きについて	公聴会や意見聴衆は住民への周知もほとんどされていない。住民参加、情報共有、説明責任も果たされていない。
798	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7豪雨で人吉で亡くなった方は支川の氾濫が原因で流水型ダムがあっても命は救えない。
799	6.1関係機関、地域住民等との連携	⑩令和2年7月豪雨検証	避難行動の実態調査が表面的であり、典型的なお役所処理でしかない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
800	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	①河道対策	下流部の新萩原橋付近の堆積土砂の撤去が全く進んでいない。
801	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	①河道対策	蒲島知事がダム反対を表明してから、何か具体的な検討会や提案を国は県に対して行ったのか。
802	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	①河道対策	ダムありきではなく、ダムなしでの考え方を国はできるはずです。
803	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	②流域対策	市街地に流れ込んできた莫大なヘドロや流木はどこから来たのかに関する事実は、いままで取り組まれてきた山河の保全を無視した治水対策の問題点を明らかにしてくる。
804	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	②流域対策	基本高水治水にしがみ付く復興まちづくりほど愚かなものはない。
805	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	④市房ダム	温暖化に伴う豪雨時代、ダムの緊急放流は必然的なもの。機能不全に陥ったダムからの一気放流は、流域に甚大な被害をもたらしてしまうだけ。
806	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	⑧環境・景観・利水	被災した多くの方は球磨川・川辺川にコンクリート建造物を持ち込んで川を破壊するような治水事業を望んでいない。自然豊かな球磨川・川辺川と共に暮らし続けることを大前提にした安心安全な復興まちづくりを願っている。
807	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	⑩令和2年7月豪雨検証	ダムが長年にわたって球磨川の川底にため込んでいたヘドロは、市街地の災害を激甚化させた。
808	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	⑩令和2年7月豪雨検証	人吉地点に流れ込んだ激烈な洪水はどこから来たのかに関する事実は、第四橋梁の決壊が深く関わったものであり、川辺川ダムがあれば6割カットできるというような話は本当かどうかを明らかにしてくれる。
809	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	⑩令和2年7月豪雨検証	山田川や万江川などの支流で発生した洪水は、従来の治水対策の欠陥を反映して発生したもので、川辺川ダムで防御することは全く不可能。
810	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	⑩令和2年7月豪雨検証	20名の方々の命はなぜ奪われたかに関する事実は、いままで取り組まれてきたまちづくりや防災の欠陥を浮き彫りにする。
811	6.2防災力向上及び河川環境の保全等に資するコミュニティ形成への支援活動	⑩令和2年7月豪雨検証	まちづくりの問題点、基本高水治水を柱にしたまちづくりが災害をどのように基大化させたかに関する事実は、現在、取り組まれているまちづくりの問題点を指摘してくれる。
812	6.3河川情報の発信や共有、環境学習支援等	⑤流水型ダム	流水型ダムとその効果について情報開示する必要がある。
813	6.3河川情報の発信や共有、環境学習支援等	⑥連携・協働	環境学習は美しい球磨川を守りたいと思う気持ちを醸成するものである。美しい川の環境が変わったら、子供たちの川への関心も減るのではないか。
814	6.4DX(デジタル・トランスフォーメーション)等の新たな取組の推進	③避難・水防対策	CCTVカメラ等を増やすなど具体的内容を記載すべき。
815	6.4DX(デジタル・トランスフォーメーション)等の新たな取組の推進	③避難・水防対策	停電時やスマホ等のモバイル機器の電源がなくなった場合を想定した時に、現在のところ、防災ラジオが一番の情報収集伝達手段だと考えます。(八代市が進めている災害情報受信機ではありません。人吉市が全戸配布を進めている防災ラジオです。)

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
816	6.4DX(デジタル・トランスフォーメーション)等の新たな取組の推進	⑤流水型ダム	一度失った自然を元に戻すことは大変。ダムを造り清流をドブ川に変えてしまうことは許されない。
817	6.4DX(デジタル・トランスフォーメーション)等の新たな取組の推進	⑥連携・協働	説明会等はオンラインでも配信すべきである。
818	6.4DX(デジタル・トランスフォーメーション)等の新たな取組の推進	⑧環境・景観・利水	川辺川を河口から源流まですべての障害物を取り払い世界一の清流とすべき。自然を求める人間が集まり新たな地域経済の発展に寄与することとなる。
819	6.4DX(デジタル・トランスフォーメーション)等の新たな取組の推進	⑩令和2年7月豪雨検証	2020年7月豪雨時の球磨川流域住民にどのような災害関連情報が届き伝わったのか、検証を。
820	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	ダムが地域振興を促すなどの内容は、本来のダム建設の目的から外れており、地域住民の感情を利益や振興で揺さぶるような不愉快な記述である。
821	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	7行目「取組を推進」を「取組を強力に推進」に変更。
822	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	水源地域の活性化は不要な項目である。
823	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	五木村をはじめ水没予定地は甚大な衰退を招いた。五木村最大の観光資源である清流と美しい景観が破壊されるダム建設に反対。
824	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	五木村をはじめ水没予定地は甚大な衰退を招いた。五木村最大の観光資源である清流と美しい景観が破壊されるダム建設に反対。
825	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	流水型ダムにより10年に1回程度で冠水が生じる湛水域は河川環境への影響が大きい。
826	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑤流水型ダム	「貯水型ダムから流水型ダムへの変更」を「多目的ダムからの変更」変更。
827	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑥連携・協働	住民参加型の川づくりが必要である。
828	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑥連携・協働	流水型ダムについて、住民不在での一方的な進め方は河川法の精神に反する。
829	6.5水源地域の活性化及びダム事業実施に伴う地域振興	⑧環境・景観・利水	観光資源の清流を残してほしい。
830	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	大切なのは生態系の豊かな森林の保全であり、そのための山地の保水力の保全である。
831	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	洪水被害を起こす発生源となる荒廃森林の復旧対策を具体的に示してほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
832	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	河川整備以前に上流域の森林が皆伐等により荒れており、土砂災害や洪水災害を起こす発生源の対策について、全く触れていないが、どう対処していくのか説明されたい。
833	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	流域内の森林は著しく荒廃しており、荒廃森林の復旧計画等と並行して河川整備計画を行うべきであるが、どうなっているのか具体的に示されたい。
834	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	球磨川上流の治水は土木工事ではなく、自然林を回復させ多様な生命が生きていることのできる場としての山を復活させることに尽きる。
835	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	治水安全神話に基づく地域づくりから脱却し、土地の成り立ちから地域づくりに取り組むことが温暖化を生き抜く唯一の取り組み。
836	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	球磨川流域における地域の特性を生かして、洪水防止対策を講じるべきである。
837	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	流域治水プロジェクトの具体的な取り組みについて他事業を含め示してほしい。
838	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	流域治水プロジェクトが国管理区間の計画に反映されていない。
839	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	令和3年3月に「球磨川水系流域治水プロジェクト」をとりまとめたところだが、流域全体で減災対策に向けて具体的にどのような取り組みをされるのか、他事業を含めて示されたい。
840	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	②流域対策	想定を超えた降雨であってもゆっくり河道を流下させる流域全体としての取組が計画の支柱として盛り込まれるべき。
841	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑤流水型ダム	流水型ダムが対応できるのは、流域面積の4分の1程度。満水後に豪雨が続き、洪水調節できなくなる。
842	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑥連携・協働	P140 R2. 7豪雨以降の球磨川水系ダム洪水調節機能協議会の会議録・検証データ・記録を公表してほしい。
843	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑥連携・協働	行政に頼るのではなく、住民の復旧・維持管理技術の向上と住民自らの作業により災害に強い流域づくりが必要。
844	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑥連携・協働	治水の専門家でもない市町村たちや「学識者」が一方的に決めている現状のやり方は疑問や不信感を持っており、ダム建設には反対である。
845	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑧環境・景観・利水	自然豊かな球磨川を宝として守ることは流域住民に課せられた責務である。
846	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑧環境・景観・利水	暮らしの中に川を取り戻すためには自然の営みが豊かな川でなければならない。ダムを主体とする治水は山河をコンクリートづけにすることしかできない。住民はますます川から疎外され、危険に晒されるだけでしかない。
847	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑧環境・景観・利水	流域内の他事業を含め、生態系を含めた検証を。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
848	6.6流域全体を視野に入れた取組にあたって	⑧環境・景観・利水	流域内の他事業も一体となって、同時進行で生態系対策も含めバランスの取れた検証がなされた河川整備計画となっていないため、早急に対応し、計画の見直しをしていただきたい。
849	6.7.沿川市町村のまちづくり計画との連携	⑥連携・協働	八代市とのまちづくり計画の中で豪雨災害の歴史伝承館や、記憶を繋ぐ取り組みとの連携は計画されないのでしょうか。
850	6.7沿川市町村のまちづくり計画との連携	①河道対策	自然を破壊する流水型ダムより遊水地・田んぼダム等に水路トンネルも組み合わせる緑の流域治水を実現してもらいたい。ダムによらない治水を迫るべき。
851	6.7沿川市町村のまちづくり計画との連携	①河道対策	道の駅坂本及び関連施設は、再びかさ上げしたり、堤防を高くするのではなく、元々の河道に戻して(川幅を拡げて)の防災減災対応型道の駅の再建や治水対策を検討することはないのでしょうか。
852	6.7沿川市町村のまちづくり計画との連携	⑤流水型ダム	流水型ダムの放流口が土砂や流木で塞がり、濁水が流れ、観光、川とのふれあい、地域経済を悪化させる。ダム建設反対。
853	6.7沿川市町村のまちづくり計画との連携	⑧環境・景観・利水	水路トンネルで川辺川から八代海まで早く流し、八代地域の農業用水や天草に送水し有効活用するのがよいのでは。
854	6.7沿川市町村のまちづくり計画との連携	⑤流水型ダム	流水型ダムにより水没予定地にどのような被害・影響がでるか示すべき。
855	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	①河道対策	自然が人吉市民の原動力。ダムに頼らない治水を進めるべき。
856	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	①河道対策	ダム以外の治水対策を望む。
857	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	②流域対策	球磨川流域の山林の対策が必要である。
858	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	②流域対策	ダムの必要性を訴えながら、保水に必要な森林を伐採。矛盾している。
859	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	②流域対策	山林の整備計画がこのページにはない。
860	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	②流域対策	ダムより生活の再建が先。
861	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	流水型ダムは生態系や水質、土砂動態への影響が大きい。水質の悪化、水量の減少、土砂の堆積、そして希少な動植物の減少などが報告されているのを聞いた。
862	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	流水型ダムによる想定以上の河川環境悪化により地域の魅力が無くなるのが懸念される。
863	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	流水型ダムは一定の流量削減効果はあるものの、想定外の洪水時には、緊急放流や、堆砂、放流孔の埋塞により危険性が大きい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
864	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	川辺川ダムは、予想可能な範囲の降雨にしか対応できず効果が限定的。今回のような豪雨では、緊急放流により被害が拡大すると予想。
865	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	ダム建設計画に頼らないで、みなさんの暮らしと地域のコミュニティーを次の世代に引き継いでほしい。
866	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	ダムがあっても水害はなくなる。環境を守るためにも、ダム計画には絶対に反対。
867	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑤流水型ダム	今回の水害は想定を大きく超えたもの。ダムと堤防中心の従来型の治水対策は、通用しない時代。気象庁等も線状降水帯は、現在の技術では予想不可能と発表している。
868	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑥連携・協働	防災や減災、まちづくり、土地利用、気象、山林荒廃など総合的な検証が必要。国交省と異なる視点を持つ専門家、住民グループの意見も加え、検証を行うべき。
869	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑥連携・協働	地域住民とのパートナーシップが必要である。
870	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑥連携・協働	民意を問う要請書を提出したが反映されていない。
871	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑥連携・協働	ダムが必要なら、理解できる説明を市民内外の人たちにもしてもらうべき。
872	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑥連携・協働	被災住民からの疑問等に応えないまま検証が進み、不満の声が上がっている。クローズドな会議でまとめられた方針を問うのではなく、説明責任を果たすべき。
873	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑦意見聴取手続きについて	十分な住民意見の聴取ができていない。
874	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑦意見聴取手続きについて	公聴会(四日間、33人)で住民意見を聞いたとは言えない。治水のメリット・デメリットを周知し、住民投票をすべき。
875	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑦意見聴取手続きについて	関係者(国土交通省、知事、市長、県議)と同じテーブルで市民への説明が必要。
876	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑦意見聴取手続きについて	説明会や意見交換会を開催し、疑問に応え、要望を汲みあげるなど、公平性と透明性を確保すべき。行政に対して不信感が募らないよう十分な情報公開を伴う住民参加と丁寧な合意形成を徹底してほしい。
877	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑧環境・景観・利水	アユや川下りなど都会にない自然が人を引き付ける。自然とともに生きたいという人吉住民は多い。
878	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑧環境・景観・利水	地域が将来にわたって存続していくため、球磨川がもたらす恵みを大切にしたい。皆が納得できる環境に配慮した計画を示してほしい。
879	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑧環境・景観・利水	ダムやコンクリートを使う護岸工ではなく草花や木が生い茂り虫や獣が行きかうのが本来の緑の流域治水を望む。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
880	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑩令和2年7月豪雨検証	ダムによらない治水をやってこなかった。令和2年災害は人災といえる。
881	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑩令和2年7月豪雨検証	今回の水害の被害は国がダムなしでの治水対策を取らなかったことが原因だと思う。
882	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑩令和2年7月豪雨検証	流水型ダムでR2. 7の水害を防げるとは科学的にも信用できない。本川ではなく支川の氾濫で亡くなったと聞いている。
883	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨がダムで防げたのか検証が不足している。
884	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑩令和2年7月豪雨検証	R2. 7豪雨の降雨パターンや流量の時間的变化、犠牲者の無くなった時刻や原因を検証せずにまとめた計画は気候変動に対応していない。
885	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑩令和2年7月豪雨検証	「ダムによらない治水代替案」の検討が始まってからも、国交省はダムが効果的との主張を続けた。国交省主体の検証は、中立性、公平性が保たれていない。
886	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑫その他河川整備計画の内容について	SDGsへの取り組みは河川整備計画とは別のところでやるべき。
887	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑫その他河川整備計画の内容について	ダムの建設により、SDGsの「持続可能」の部分は満たせない。
888	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑫その他河川整備計画の内容について	流水型ダムを造ると、水質悪化、緊急放流の危険、もろい地質が崩れる危険、海への栄養の流れ阻害が生じSDGsに反す。
889	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑫その他河川整備計画の内容について	SDGsへの取り組みと書かれているが、表面的に関連がありそうな項目をこじつけただけで、実態がない。削除するべき。計画原案にある流水型ダムは、生態系・地域社会すべてについて、球磨川流域の持続可能な社会を根本から破壊し、SDGsの目指す目標とはまったく逆の取り組みであり、流水型ダムは中止すべきである。
890	6.9球磨川流域の持続可能な社会の形成に向けて	⑫その他河川整備計画の内容について	SDGsで目標5、10、16も加えてほしい。
891	全般的事項	①河道対策	ダムは完成まで時間と費用がかかる。災害がいつ発生するかわからないので、すぐやれる対策をしてほしい。
892	全般的事項	①河道対策	防災・減災に向け、今できることを早急に推し進めて頂くと共に、中長期的には整備計画原案に定められる事業を着実に進めて頂きたい。
893	全般的事項	①河道対策	今後のまちづくりの大本となる計画。肅々と進めていただきたい。
894	全般的事項	①河道対策	流水型ダム完成を前提とした治水対策が流域で進むことで完成するまでの長期の期間、流域の生命財産は危険に晒されたままとなる。
895	全般的事項	①河道対策	「ダムによらない治水」対策には、時間もお金もかかると言っていて、この12年間何を実施してきたのか。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
896	全般的事項	①河道対策	肥薩線を廃止して河道を広げて欲しい。廃土は海岸の干拓地や高台をつくり田畑や宅地を増設。
897	全般的事項	①河道対策	街の景観に配慮した堤防整備を実施する。
898	全般的事項	①河道対策	堤防の整備で河道が狭くなっている。
899	全般的事項	①河道対策	球磨村から八代まで水路兼、国道、トンネルを作り普通は国道を使用し大雨の時は通行止めし水路国道として供用し、球磨川はそのままである事を願う。
900	全般的事項	①河道対策	ダム以外の治水対策を進めるべき。
901	全般的事項	①河道対策	堤防強化や、河道浚渫や掘削、宅地かさ上げなど、ダムによらない治水対策などを進めるべき。
902	全般的事項	①河道対策	令和2年7月豪雨災害の復旧を早急に進めてほしい。
903	全般的事項	①河道対策	豪雨により生じた流出物を撤去し、河道掘削を実施する。
904	全般的事項	①河道対策	九折瀬にある鉄橋に流木が残されており、洪水時に下流が危険なので早期に撤去してほしい。
905	全般的事項	①河道対策	河道掘削等は川辺川ダムが中止後、対策に上がっていたが、水害の時まで何にも実行されなかった。ダムがあつたら水害を防げたと責任転換している。
906	全般的事項	①河道対策	国はダム建設を実現強行するために河床掘削を行わず自らの責務を放置した結果、多大な被害が出たと考える。ダムのための未必の故意といえる。
907	全般的事項	①河道対策	河道掘削により発生した土砂を洪水時は実質的に河道となる場所に置くと、流れを阻害するため危険である。
908	全般的事項	①河道対策	球磨川の河道掘削が必要である。
909	全般的事項	①河道対策	頭地チツソ発電所の外側の河川敷に堆積した砂利を至急撤去してほしい。
910	全般的事項	①河道対策	新たな施設を造るのではなく、堆積している土砂を早く撤去してほしい。
911	全般的事項	①河道対策	河道の整備で河道掘削は、昔の川底迄掘らないと意味がない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
912	全般的事項	①河道対策	河道掘削により既存の構造物等に影響を与えないようにする必要がある。
913	全般的事項	①河道対策	平沢津や五家荘の砂防ダムの堆積土砂を調査し、河川の土砂対策をしてほしい。
914	全般的事項	①河道対策	本川には支流からの土砂が流入するので、河道掘削を定期的実施して頂きたい。
915	全般的事項	①河道対策	河道内に堆積した土砂を計画的に撤去してほしい。取水堰から下流に土砂が流れる構造にすべき。山間部からの土砂の流入が非常に多いため、対策をしっかりと計画してもらいたい。
916	全般的事項	①河道対策	流水型ダムの完成は15年先。すぐに戻りたい人もいる。すぐできる治水対策、土砂撤去を可能な限り進めて欲しい。
917	全般的事項	①河道対策	中流部の山間狭窄部、荒瀬ダム跡地下流で、土地造成のために川幅が狭くなってきた。河道拡幅ではなく、河道を再生させて頂きたい。
918	全般的事項	①河道対策	坂本町合志野地区の輪中堤はで川の流が変わり水害がひどくなっており合志野地区の輪中堤は撤去すべき。
919	全般的事項	①河道対策	堤防を一部だけ強化しても、どこかで崩壊すると思う。
920	全般的事項	①河道対策	亡くなった方の要因として。水が集まりやすい地形や、連続堤防による内水の排水不良がある。この問題がどこにも記載されていない。
921	全般的事項	①河道対策	八代市を守る萩原堤防の補強に最大限の努力をお願いしたい。
922	全般的事項	①河道対策	中川原公園を含め人吉地区の河道掘削を行ってほしい。
923	全般的事項	①河道対策	中川原は水害の一原因となるので全て撤去すべき。
924	全般的事項	①河道対策	ダムをやめて河道掘削を推進してほしい。
925	全般的事項	①河道対策	ダムでは命も清流も守れない。ダム以外の対策により川の安全度を高めることが優先。
926	全般的事項	①河道対策	ダムに頼らず、河川掘削をすればいい。人吉層のため掘削できないとの理由は理解できない。
927	全般的事項	①河道対策	宅地嵩上げは流域治水対策後の水位を元に戻すようになっており、もっと上げてほしいとの住民の声が受け入れてもらえない。住民が安心して住めるような地域を作ってほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
928	全般的事項	①河道対策	宅地の嵩上げ高さは、ダムを前提とした高さで無く、住民が納得する高さとして欲しい。
929	全般的事項	①河道対策	宅地かさ上げ、堤防、防水壁の設置等を7.4災害時の水位で対応し、安全を図ってほしい。
930	全般的事項	①河道対策	大坂間や坂本地区等の宅地の嵩上げ高さはダムの治水効果を前提にした高さではなく被災水位とすべき。
931	全般的事項	②流域対策	瀬戸石崩れというものがある。深層崩壊をどこまで予見できるか研究を望む。
932	全般的事項	②流域対策	10年位前から大規模伐採(皆伐)が行われ、大型作業道や、伐採後の放置等により山の保水力が少なくなり少しの雨でも濁り水が出て、山崩れが起きている。ここが根本の問題。
933	全般的事項	②流域対策	治山・砂防事業を推進し、河道内堆砂を少なくする必要がある。
934	全般的事項	②流域対策	集水域にある山間部を調査し、治山や砂防だけでなく、山林の荒廃の手当てを行っていくべき。
935	全般的事項	②流域対策	皆伐と土砂崩落の関係は否定できない。また、鹿の食害による下草がないことも大きく影響している。
936	全般的事項	②流域対策	整備計画によると森林は84%を占めるとあるが、その保水力が落ちているのに対策案が載っていないのは問題である。
937	全般的事項	②流域対策	支流からの土砂は山崩れによるものであり、山の整備をお願いしたい。
938	全般的事項	②流域対策	山がコンクリート漬けになっており、山の保水力低下が問題。
939	全般的事項	②流域対策	乱伐や皆伐被害の発生に大きく影響した。山のメンテナンスが必要であり流域全体で川への負担を軽減させることが必要。
940	全般的事項	②流域対策	林業施設の在り方、手入れの行き届いていない人工林、鹿の食害による下草植物と地表の露出など、流域の山の対策が必要。
941	全般的事項	②流域対策	球磨川の流域、水をいくら扱っても水害はなくなる。河川行政の中で大事なものは山の保全。
942	全般的事項	②流域対策	水害の一番の原因は、山の荒廃。山林の適正な維持管理こそが水害防止の重要な政策である。
943	全般的事項	②流域対策	ダムによらない治水の一番は森林の整備・保全であり、このことは整備計画に記載がない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
944	全般的事項	②流域対策	山腹崩壊の原因の一つである民有林の植林の徹底を進めて欲しい。
945	全般的事項	②流域対策	今回の洪水の発生は森林の大規模伐採が大きく関係している。森林と洪水との関係性の検証と対策について記載してほしい。
946	全般的事項	②流域対策	山の保全として治山ダム・砂防ダムでは基本的解決にならない。山や森を育てる対策を実施すべき。
947	全般的事項	②流域対策	森林の保全には担い手となる地域住民が必要となるため、人口減少を食い止める施策が大事である。
948	全般的事項	②流域対策	河川整備と併せて、地域振興につながる整備も推進する必要がある。
949	全般的事項	②流域対策	災害を皆無にする抜本的対策はなく、地域特性を考慮した治水対策を推し進めることが防災・減災に繋がる。
950	全般的事項	②流域対策	浸水の危険があるところには、人が住めないような土地利用の見直しも必要。
951	全般的事項	②流域対策	川が狭いところ、蛇行した外側は水かさが増す。地形が狭くなると、蛇行したその先は、住居を規制すべき。
952	全般的事項	②流域対策	水田を遊水地にすべきではない。
953	全般的事項	②流域対策	緑の流域治水の主なメニューは流水型ダムの建設計画であり、残りは田んぼダム、遊水地、治水効果は大して見込めない内容となっている。
954	全般的事項	②流域対策	気候変動の中でこれからも豪雨災害が起こる可能性を考えると、これまでの治水対策について抜本的に考え直す必要がある。
955	全般的事項	②流域対策	整備計画原案のように、土砂対策、遊水機能を有する土地の確保、流水型ダムの整備、地域特性にあった河川堤防の強化などの総合的な施策が市民の暮らしを守る。
956	全般的事項	②流域対策	流域治水と言いながら、中身はダムや遊水地など河川砂防技術基準にある記載内容と変わらないではないか。
957	全般的事項	②流域対策	流域治水での田んぼダム、遊水地、引堤、掘削に対しては、納得する。
958	全般的事項	②流域対策	整備計画原案では環境との両立はできない。ヨーロッパに様に本来の自然を沿って蛇行させ、溢れさせる所は溢れさせ、ゆっくりと流す流域治水への方向転換が必要。
959	全般的事項	②流域対策	ダム建設よりも復興やまちづくりが優先である。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
960	全般的事項	②流域対策	想定外の時には、全く役に立たず住民の命を危険に晒すダムより、川沿いの住宅を高台に集落を作り移転費用を出した方が安全で安上がりではないか。
961	全般的事項	②流域対策	ダム建設を止めて、低平地に住む住民の高台移転を行うなどダムによらない治水対策に予算を回して欲しい。
962	全般的事項	②流域対策	河川整備計画の期間は長期間であり、十分な検証を行ったうえで、住民の安全を確保し、様々な対策をお願いする。
963	全般的事項	③避難・水防対策	住民の安心のために河川監視カメラを増設して頂きたい。
964	全般的事項	③避難・水防対策	整備計画の実施には時間がかかるため、地域ごとの避難計画作成を国・県・市町村で協力して取り組み、ソフト施策と両立し安全を守ってほしい。
965	全般的事項	③避難・水防対策	流域地形などを考慮し、上流から下流までバランスよく生命・財産を守る防災計画が必要。
966	全般的事項	③避難・水防対策	住民が安心して住めるように、避難所のアクセス道路の整備を進めて頂きたい。
967	全般的事項	③避難・水防対策	命を守るための最善の方法は早期避難しかない。
968	全般的事項	③避難・水防対策	堤防越水した水を抜く方法を考えてほしい。
969	全般的事項	④市房ダム	市房ダム再開発で、具体的にどのような効果があるのかが分からない。
970	全般的事項	④市房ダム	瀬戸石ダムや市房ダムのダム湖の水質悪化は歴然。ダムは河川環境を破壊し、下流域や八代海にも深刻な影響を及ぼす。
971	全般的事項	④市房ダム	市房ダムについて、洪水調整用のゲートをさらに設けるとのことだが、今までたまった土砂でゲートが開閉不能になり危険ではないか。
972	全般的事項	④市房ダム	市房ダムも近年の降雨量を予測し、治水ダムとして強靱化すべき。
973	全般的事項	⑤流水型ダム	令和2年7月豪雨の際、仮に川辺川ダムが存在した場合の効果算定に五木ダムは考慮されているのか。
974	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの水源地域対策は早めに示すことで理解が進み、整備への取組がスムーズになる。
975	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは、下流の生命財産を守るために必要であり、五木村の振興を含めて、スピード感を持って取り組んでほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
976	全般的事項	⑤流水型ダム	五木村の振興を推進してほしい。
977	全般的事項	⑤流水型ダム	五木村は川辺川ダムで半世紀に渡る苦難、苦渋の選択の末、今や過疎、少子高齢化の状態。五木村の地域振興を推進してほしい。
978	全般的事項	⑤流水型ダム	五木村をどのように再建・振興するということを示してほしい。
979	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムが観光として活用できるように計画してほしい。
980	全般的事項	⑤流水型ダム	ダム建設に伴う道路整備はどう計画されているのか。
981	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは水面が無くなり、釣りやボートなど期待していた観光面でマイナスとなり残念。
982	全般的事項	⑤流水型ダム	湛水区域にある発電所がなくなり村の税収(固定資産税)が減るので補償してほしい。
983	全般的事項	⑤流水型ダム	下流域のために五木村、相良村に迷惑をかけていることを忘れてはならない。
984	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムの影響を直接受ける五木村民への配慮が足りない。
985	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川ダム白紙撤回後、「ダムによらない治水」対策を実施せずに災害が発生したのに説明がなく流水型ダムを計画している。五木村はダム建設に翻弄されてきた。五木村の歴史、住民感情を考えて説明責任を果たしてほしい。
986	全般的事項	⑤流水型ダム	自然を壊すと必ず自然からシッペ返しがくるのでダムに反対。安易にダムを整備すべきではない。
987	全般的事項	⑤流水型ダム	球磨川は人吉の宝である。住民の大半はダムに反対であり、球磨川を汚してほしくない、観光が衰退する。
988	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川上流にダムを作れば、流れが少なくなり、清流球磨川を失うことになる。自然は容易に取り戻せない。
989	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは環境に良いとは何を根拠に言うのか。湛水したら砂粘土岩全て溜まり、粘土は酸素不足で腐る。下流に補給していた砂石も無くなる。魚が上ることは流れが速くて無理がある。
990	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムを造ると、清流が失われ、川魚が住めなくなるのには目に見えている。
991	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは不要。川辺川のブランド価値がなくなる。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
992	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても、環境及び水質の保全是絶対に無理だと思う。私は川辺川ダム計画に反対です。
993	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの効果や環境環境に与える負荷はまだ未知数で、川を壊すことは間違いない。
994	全般的事項	⑤流水型ダム	ダム建設で、巨大なコンクリートを川に持ち込んで、清流を守りますと言えるのか。
995	全般的事項	⑤流水型ダム	球磨川の清流は川辺川によって守られている。ダムによって、清流が失われれば、その打撃は計り知れない。
996	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムによる治水は進んでいない。今の清流を守り、さらに豊かさを取り戻すためにダムなき治水を極限まで追及することを求める。
997	全般的事項	⑤流水型ダム	環境に悪影響を与える流水型ダム建設には反対。
998	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムでも、河川環境は悪化するとされており、清流が壊される。清流を活かした地域づくりができる様にダムによらない地域づくりを希望する。
999	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川の清流、環境の豊かさをダムによって壊されるのは許しがたい。ダムによる治水、基本理念の見直しを求める。
1000	全般的事項	⑤流水型ダム	環境の保全・創出を真剣に考えれば、コンクリート建造物、特にダムを造るべきではない。
1001	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムによる環境への悪影響が観光都市や球磨焼酎の売り上げに影響することを懸念する。
1002	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの建設には大反対します。川は源流域から海までを結ぶ一本の連続した流れでなくてはならないため、分断することには反対します。
1003	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは在来型ダムに比べると水質がある程度良くなることは認めるが、河床の連続性や生物の移動を妨げないということではない。
1004	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムで鮎が遡上できなくなり、鮎がいなくなる。
1005	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムにより清流が遮断されるため、環境が悪化する。
1006	全般的事項	⑤流水型ダム	以前、ダムの放水で水害が起きたと思っている。流水型ダムにより水害が起こらないとは思えない。
1007	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川ダムは、いりません。ダムは緊急放流があり危険です。環境への影響もあり、ダムのない川の方が豊かです。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1008	全般的事項	⑤流水型ダム	温暖化の想定外の雨にダムは対応できない。ダムで損をするのは漁師、環境業、美しい自然。もう一度、川辺川ダムの中止を真剣に考えてほしい。
1009	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムの貯水能力を超えると、緊急放流を必ず行う。これにより下流が増水し、災害を引き起こす。ダム放流が怖いとの声がある。
1010	全般的事項	⑤流水型ダム	市房ダムと流水型ダムの二つの緊急放流におびえることになる。
1011	全般的事項	⑤流水型ダム	市房ダムと流水型ダムの同時緊急放流への不安があり、流域住民はどのように備えるべきであるか、計画の中に示すべき。
1012	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムによる緊急放流で直下流では大きな被害がでる。
1013	全般的事項	⑤流水型ダム	緊急放流時に想定される被害を予測し公表すべき。
1014	全般的事項	⑤流水型ダム	ダム緊急放流は急激な水位の上昇まねくため、ダムたのみの治水は大変危険。
1015	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの中流域への効果、緊急放流の不確実性から、流水型ダムの建設に反対する。
1016	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムや市房ダムの緊急放流の危険性を懸念する。
1017	全般的事項	⑤流水型ダム	ダム建設予定地の原石山付近の奥は山が荒れており、クマタカの繁殖もままならない状況。ダム建設されるととんでもないことになる。
1018	全般的事項	⑤流水型ダム	ダム造成により、排ガス(巨大な鉄鋼、セメント、運送用の重車両による大量の燃料)の影響があり、地球危機に責任あり。
1019	全般的事項	⑤流水型ダム	第三者によるダム対策監視委員会を設置してほしい。住民で工事が計画どおり実施されているか、確認するのは困難。国の責任のもと、誰もが安心できるようにしっかりとした体制を作ってもらいたい。
1020	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムの試験湛水の水位、日数の説明を求めたい。
1021	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川ダム試験湛水時の詳細を説明してほしい。
1022	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川ダムは治水には役に立たない。
1023	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムで災害は防げない。自然破壊が生じることや、緊急放流により災害が増大する可能性がある。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1024	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダム建設後の災害について、誰の責任になるのか明確にしておく必要がある。
1025	全般的事項	⑤流水型ダム	7月4日水害の原因は山等の自然破壊によるもの。ダムで治水ができるとは考えられない。
1026	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムを造ることと、命を守るとはセットではない。
1027	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムで洪水を防ぐことができるという間違った考えは排除してほしい。ダムは洪水を増加させる。穴あきダムは造らないでください。
1028	全般的事項	⑤流水型ダム	五木村の溪流ヴィラの施設は移転し、設備は再利用したうえで、存続させてほしい。
1029	全般的事項	⑤流水型ダム	水没予定地に建設した施設は、金銭補償だけでは村の再建は果たされない。
1030	全般的事項	⑤流水型ダム	仮に流水型ダムで水の色に変化があったとしても、現在の技術で自然に近づける最大限の努力を行って頂きたい。
1031	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムによる環境への影響(濁水の長期化、土砂・ヘドロの堆積)を懸念する。
1032	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても堆砂が進み、下流へ流れの濁水が発生する。また砂礫の下流への供給がなくなり、下流河道の岩盤の露出につながる。
1033	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムが整備されても清流が守られるようにしてほしい。
1034	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムにたまる汚泥やゴミに対しての対策を示してほしい。
1035	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムに堆積した土砂はどこに処分するのか。
1036	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの場合、発電機能がないがエネルギー政策と矛盾するのではないかと。発電機能を併設するダム計画に変更すべき。
1037	全般的事項	⑤流水型ダム	ダム建設により、水力発電所の移転が必要になると考えるが、水力発電の重要性が高まる中で、その活用についてどのように考えているのか。
1038	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムであっても、カーボンニュートラル等を踏まえ、発電機設置可能な空間を設けると脱炭素社会への貢献になる。
1039	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは河川法による手続きに代わるが、多目的ダム法の計画の廃止については、従来五木村の了解なしに進めないと話があったがこの考え方は今も変わらないか。法手続きをいつ頃進めるのか示してほしい。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1040	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムは流木が詰まったりせず安全に運用できるのか。他の流水型ダムでは問題が起きていないのか。対策についても計画に記載してほしい。
1041	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムが計画の中心だが、ゲートに土砂や流木が詰まりゲートが開閉不能になる可能性があるのに技術的記載がない。
1042	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムのゲートが土砂や流木により開閉できなくなったときは、洪水調節にも支障をきたし、環境も悪化する。
1043	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの放流孔が流木や土砂により塞がれれば洪水調節ができなくなり、ダム周辺や下流が危険となる。
1044	全般的事項	⑤流水型ダム	環境アセスメントは、法と同等ではなく、法に則って実施して頂きたい。
1045	全般的事項	⑤流水型ダム	環境アセスメントの評価に期待するが、50年後の評価は困難。
1046	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川ダムある場合、平成17年洪水や令和2年7月豪雨時の湛水位を示してほしい。
1047	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムで流域住人の命を守れるという根拠が一切示していない。
1048	全般的事項	⑤流水型ダム	環境や暮らしに悪影響を与え、効果が限定的な流水型ダム建設には反対。
1049	全般的事項	⑤流水型ダム	河川整備計画では、流水型ダムで何m <sup>3</sup> /s洪水調節が可能なのか。
1050	全般的事項	⑤流水型ダム	不完全な計画のもと策定された諸事業、特に流水型ダム建設に反対する。
1051	全般的事項	⑤流水型ダム	令和2年7月豪雨がなければ、川辺川ダムは必要なかったのか。
1052	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムは、国や県の都合のみで造ると言ったり、造らないと言ったり。ダムは住民のためにあるので、そこに住む人、流域の人のことを考えたものであってほしい。
1053	全般的事項	⑤流水型ダム	自然の前では人間は無力であり、十分な備えが必要。実施すべきは、第一に絶対的な治水、次に利水、最後に環境対策である。
1054	全般的事項	⑤流水型ダム	急峻な山並みが連なっており、中途半端な治水では間に合わない。ダムを作るのは必須である。
1055	全般的事項	⑤流水型ダム	周辺にはダムが賛成、仕方がないという人がいるが、反対者ばかりが目立つ。治水のためにダムは必要。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1056	全般的事項	⑤流水型ダム	話を聞いた被災者の多くがダムなどの防災インフラの早期実現を望んでいる。球磨川の自然を優先しすぎ、運で命が決められるようではいけない。事前の災害対策が必要。
1057	全般的事項	⑤流水型ダム	異常気象を肌で感じる。流水型ダムは早く完成するよう見直しをしてほしい。
1058	全般的事項	⑤流水型ダム	環境にも命にも危険度が大きく、一度作れば取り返しがつかない巨大なコンクリートの塊である流水型ダムはいらない。
1059	全般的事項	⑤流水型ダム	命も環境も守れないダム計画は即刻中止すべきであり、この整備計画も白紙とすべき。
1060	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの利点・欠点、ゲートをつけた際の利点・欠点を詳しく説明してほしい。
1061	全般的事項	⑤流水型ダム	過去の住民討論集会で議論されたダムのメリット・デメリット、治水対策案の記載がされていない。
1062	全般的事項	⑤流水型ダム	九折瀬洞に住む希少なコウモリなどが流水型ダムができると水没して住めなくなるのではないかと懸念。調査をやってほしい。
1063	全般的事項	⑤流水型ダム	九折瀬洞にしかない生き物があり、一度のダム湛水で駄目になる。環境対策は取れない。
1064	全般的事項	⑤流水型ダム	九折瀬洞に住む希少なコウモリなどが流水型ダムができると絶滅させることになる。
1065	全般的事項	⑤流水型ダム	今後の気候変動が分からず、流水型ダムを造ると場合によってはとんでもないことになることもあるのでのダム建設に反対する。
1066	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムは地域・環境を破壊するだけでなく、地球危機を招く。線状降水帯の大型化により、ダムは役に立たず、かえって危険となる。
1067	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダムの下流で同じような線状降水帯で雨が降ったら流水型ダムの効果はない。
1068	全般的事項	⑤流水型ダム	川辺川ダムの効果はあくまで推定。川辺川の流量の検証が必要である。
1069	全般的事項	⑤流水型ダム	線状降水帯の降雨は川辺川流域では少なく、ダムで流量の半分以上をカットする現計画は十分対応できない。
1070	全般的事項	⑤流水型ダム	ダムサイト付近の地質に問題はないのか。ダム構造の安全性について検証が必要。
1071	全般的事項	⑤流水型ダム	流水型ダム位置の地質は悪くダム建設に適していない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1072	全般的事項	⑥連携・協働	町管理河川の伊賀川の対策について、国・県からの支援を要望する。
1073	全般的事項	⑥連携・協働	地元自治会でできること(住民への情報伝達、避難誘導)をいかに迅速に行うかという点。行政・住民の双方により球磨川を守り育てたい。
1074	全般的事項	⑥連携・協働	今回の豪雨に効果があるのは、山の稜線から見ても、万江川、御溝川、山田川である。
1075	全般的事項	⑥連携・協働	R2年7月豪雨の被害の検証を球磨川流域の全ての河川で住民を加えて実施すべき。
1076	全般的事項	⑥連携・協働	国と県は、なぜ今回のような洪水が発生したのか事実の解明が必要であり、住民と共同検証すべき。
1077	全般的事項	⑥連携・協働	小型パワーショベルの操縦、中型自動車の運転技能も有益なスキル。免許取得費用の補助があると良い。
1078	全般的事項	⑥連携・協働	石積みの講習会などがあれば参加したい。人脈が広がり自主防災組織への発展が期待される。
1079	全般的事項	⑥連携・協働	ハード・ソフトの対策を行政、住民一体となって前向きに取り組むべき。
1080	全般的事項	⑥連携・協働	復旧に、軽トラックや高圧水洗浄機などの貸し出しは有益だった。
1081	全般的事項	⑥連携・協働	命を守るのはダムではなくて、流域住民の心構え、防災学習や訓練、教育取り組みなどといった考え方もある。
1082	全般的事項	⑥連携・協働	ダムを造るのであれば、ちゃんとした説明をして、我々が納得のできるような物を作って頂きたい。
1083	全般的事項	⑥連携・協働	住民に分かり易いコンパクトな説明資料を作成してほしい。
1084	全般的事項	⑥連携・協働	河川整備整備計画に対して分からない、関心がない人に対し、広報を続けて欲しい。
1085	全般的事項	⑥連携・協働	流域全体で治水に取り組む”緑の流域治水”に共感する。国・県が連携して河川整備計画を推進していただきたい。
1086	全般的事項	⑥連携・協働	治水上、川以外に山、住宅、土地などの問題があるため、関係機関と積極的に協議を行って頂きたい。
1087	全般的事項	⑥連携・協働	民意を無視してダム計画を進めている。住むのは私たちであり、ダムはいらない。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1088	全般的事項	⑥連携・協働	R2年7月豪雨を待ってましたとばかりに、即座にダム復活を言いだし、住民無視のやり方は容認できない。
1089	全般的事項	⑥連携・協働	被災者アンケートによると、堆積土砂・山林の保全、河道掘削を望む意見が多く、ダム賛成は少数。ダムではなく、河道掘削や山林の保全を実施して頂きたい。
1090	全般的事項	⑥連携・協働	市民団体のアンケートではダムを望む人は8%しかいない。ダムによらない治水対策を希望する。
1091	全般的事項	⑥連携・協働	ダム建設を住民は容認していない。民意とりわけ被災者の声を丁寧に汲み取り、整備計画へ反映しなければならない。
1092	全般的事項	⑥連携・協働	ダムの効果を疑問視する意見に対し流水型ダムが必要と納得できる説明を丁寧にしてほしい。
1093	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	意見聴取の前に住民説明会が必要。
1094	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	河川整備計画に関する住民参加の手法が不適切。改善を求める。
1095	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	人吉に住んでいる人々の意見を聴取すべきである。
1096	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	地域住民の意見を聴取してほしい。
1097	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	原案策定時から住民意見をきくべき。
1098	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	河川整備計画原案を住民に丁寧に説明を行うべき。
1099	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	治水のため、開かれた場で住民の声を拾い、より良い治水対策にして頂きたい。
1100	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	河川法にも書いてあるとおり、地域住民や市町村の意見を聞いてほしい。
1101	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	意見募集が周知不足。期間も短く制限も多い。丁寧に説明・回答する場を設け住民が納得いくまで行うべき。
1102	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	提案されている整備計画は、住民との合意形成が出来ていない。住民の声を多く聞き取り住民の立場になって整備計画を立案してほしい。
1103	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	他河川と同等に河川整備計画策定過程に住民意見を聴く場(流域委員会)を設置しないのか。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1104	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	意見募集が周知不足。期間も短く制限も多い。丁寧に説明・回答する場を設け住民が納得いくまで行うべき。
1105	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会、パブリックコメントの意見募集をやり直すべき。
1106	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会の意見をきちんと取り入れてほしい。
1107	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	球磨川治水対策の進め方について疑問。住民に対してこれまで説明会はなく、内容も十分に周知されておらず、住民の意見が反映されている仕組みもない。
1108	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会の位置付けについて、河川法では、意見を単に聞くではなく住民意見を反映させると謳ってあることを確認しておきたい。
1109	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会の在り方について、事前登録が必要であり、参加が限定されている。幅広く発言できる機会を設けるべきではないか。
1110	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会では公述人が自由に発言できる体制を作ってもらいたい。
1111	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	熊本でも公聴会を開催すべき。閲覧開始から公述締め切りまで時間が短い。12市町村の住民だけというのは傲慢不遜。
1112	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会について、広く周知し、誰もが自由に発言できるオープンな会の開催し、住民意見の河川整備計画への反映を望む。
1113	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	河川整備計画原案について、公述をさせたくないとの意図がある。
1114	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会をする前に原案についての説明会を各町村、もしくは公民館単位ですべき。
1115	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会の前に説明会や討論会を開くべき。
1116	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会について、周知が足りない。柔軟な形でみんなが参加しやすいような会場にしたほうが良い。
1117	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	住民に十分な情報の公開や議論の場をあたえないまま開催された公聴会で、住民が意見を言うのは困難である。
1118	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会について、住民からの質問、疑問、知りたいこと等のことについて、答えない。そのようなあり方では意見を聞いたことにはならない。
1119	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	公聴会が周知不足。発言者も少人数で住民参加を謳った河川法の趣旨に背くもの。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1120	全般的事項	⑧環境・景観・利水	緑の流域治水をもとに、環境に配慮し、最高の技術を駆使していただきたい。
1121	全般的事項	⑧環境・景観・利水	川辺川や球磨川のように美しい川を傷をつけないで。山の水が美味しければ、八代の漁業も良くなる。
1122	全般的事項	⑧環境・景観・利水	球磨川の本流で子供を遊ばせたことはない。自慢の球磨川が、永遠に清流であってほしい。
1123	全般的事項	⑧環境・景観・利水	図2.42では、S53-R3年の「アユのすくい上げ尾数」の推移が示されている。本計画書でも球磨川のアユに関する記載は多数箇所あって、本種が球磨川の重要魚種であることがわかる。本図を曲線回帰させると、「すくい上げ尾数」の減少傾向が明らかである。その原因についての検討資料と結果を明示しなければならない。
1124	全般的事項	⑧環境・景観・利水	「平成4年度(1992年度)より実施した…アユ等が遡上・降下しやすい環境を創出しています。また、各ダムの魚道には魚類の遡上状況を観察することが出来る…」とあるが、魚道建設費用と魚道を通過する魚種と数量の調査資料を明示することが必要。
1125	全般的事項	⑧環境・景観・利水	球磨川水系を[球磨川下流部、球磨川中流部、球磨川上流部、川辺川]の4区間に分け、それぞれの地理学的・生物学的特性についての記載がある。しかし、区間ごとの生物などのリスト、分布図などがなく、各区間の特性がつかみづかでない。
1126	全般的事項	⑧環境・景観・利水	生育する植物、生息する動物に関する記載があるが、非常に大ざっぱである。別添資料集として、全種のリスト、分布図等を作成しなければ、検証に耐えうる資料とならない。また、環境省作成のレッドリストによる類型別(絶滅危惧、準絶滅危惧など)についても記載しなければならない。
1127	全般的事項	⑧環境・景観・利水	時間がかかっても自然な川にしてほしい。
1128	全般的事項	⑧環境・景観・利水	住民は豊かな球磨川と暮らすことを望んでいる。川を守るということを最前提でやってほしい。
1129	全般的事項	⑧環境・景観・利水	緑の流域治水について、緑つまり自然生態系への配慮や森林保水力向上に関わる取り組みが一切ない。
1130	全般的事項	⑧環境・景観・利水	アサリだけではなくアユやウナギなどがなぜ獲れなくなったかを考えていただきたい。
1131	全般的事項	⑧環境・景観・利水	八の字堰が整備され数年が経過したが、効果が見られない。下流に土砂が堆積し、青のりの生育環境に影響がある。
1132	全般的事項	⑧環境・景観・利水	山の手入れ、植樹により山を美しくすると八代海までたどり海も美しくなり魚も生きかえる。
1133	全般的事項	⑧環境・景観・利水	国や県の整備計画に利水の考察が少ない。宇城・天草、八代への利水供給を踏まえ、安定的な遙拝堰の水量と地下水量の確保について、整備計画に含める必要がある。
1134	全般的事項	⑨維持管理	人吉市内の堤防が古くなっているため、更新してほしい。
1135	全般的事項	⑨維持管理	市房ダム、瀬戸石ダムの堆積土砂を撤去すべきである。



関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1136	全般的事項	⑨維持管理	総合的な土砂管理で変動がないとされているが、石坂堰上流には土砂が堆積している。
1137	全般的事項	⑨維持管理	マナーの悪い鮎つりの人達が堤防で寝泊まり出来ないようにしてほしい。
1138	全般的事項	⑨維持管理	鮎釣りのマナーが悪く、景観・治安が悪くなっている。河川敷に車両が進入しないよう、車止め等により管理と監視をきちんとしてほしい。
1139	全般的事項	⑨維持管理	地球温暖化による災害外力の増大下では、存在する取水ダム・橋梁・堰などの横断構造物が洪水に対して水位を上昇させる要因となっており、河川構造物のチェック・改善・撤去などが急務である。
1140	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムが出来てからダム上流の両岸は幾度もかさ上げされていたにも関わらず水害の常襲地帯となっている。国は掘削の指導もしていない。
1141	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムの撤去による水害リスクの低減を整備計画に盛り込んでほしい。
1142	全般的事項	⑨維持管理	やることは瀬戸石ダムを撤去し、本来の球磨川に戻し、ダムによらない治水を住民とともに生きていくことである。
1143	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムと水害の関係について検討されていない。瀬戸石ダムは危険で不要である。
1144	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムを撤去すれば、ダムから8km上流の神瀬まで河床が10m低下し、流下能力が向上する。
1145	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムや、球磨川はのコンクリート化による影響が検証がされていない。
1146	全般的事項	⑨維持管理	治水対策として、地域の住民のため治水上危険な瀬戸石ダム撤去を実施して頂きたい。
1147	全般的事項	⑨維持管理	流れを遮断している瀬戸石ダムは障害物となるため、瀬戸石ダムを撤去すれば、令和2年のような災害は発生しなかったと思う。
1148	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムは、上流を溢れさせ、下流にも甚大な被害をもたらしたことは周知の事実。
1149	全般的事項	⑨維持管理	上下流では大きな被害がでた瀬戸石ダムは撤去すべき。
1150	全般的事項	⑨維持管理	昭和40年水害で近所の家が流された。瀬戸石ダム(や荒瀬ダム)は水害に対して無力。不信感がある。
1151	全般的事項	⑨維持管理	令和2年豪雨で瀬戸石ダムは何の動きはなかった。ダムの影響による水位上昇があったとの市民団体の主張もある。瀬戸石ダムの検証と評価を求める。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1152	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダム上流の神瀬地区などは間違いなく影響を受けている。瀬戸石ダムの危険性や環境破壊の影響に鑑み、ダムの撤去を求める。
1153	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムを撤去すべき。
1154	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムの撤去を盛り込んでほしい。再稼働などありえない。
1155	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムの撤去が必要である。
1156	全般的事項	⑨維持管理	不知火海に流れ込む水の75%は球磨川からであるが、不知火海へのダムの影響が検証がされていない。瀬戸石ダムを撤去し、よりよい環境を残していくべき。
1157	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムがなければ、JR肥薩線からの景観も良くなり、観光面でもメリットがあると思う。
1158	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダム地点の流量、瀬戸石ダムの流下能力の限界値を公開してほしい。
1159	全般的事項	⑨維持管理	堤防の老朽化が進んでいるところがあり対策を検討してほしい。
1160	全般的事項	⑨維持管理	越流が対応できない瀬戸石ダムで越流したことは重大インシデント。ダム決壊のハザードマップを早急に作成して頂きたい。
1161	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	今回の豪雨災害の被害最大の一因は、ダム白紙撤回後、ダムによらない治水を実現させる努力を怠ったこと。
1162	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	第4橋梁がダム化して、大きな洪水を作って人吉に流れ込んだ。この問題がどこにも記載されていない。
1163	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	豪雨検証委員会の川辺川のダム地点のピーク流量3,000m3は住民団体の調査から、もっと少ないはずだ。
1164	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7水害が起こった原因を調べて公開するのが先ではないのか。令和2年7月豪雨災害では、球磨川本川より先に支川が氾濫した。
1165	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	多くの人が支流があふれて亡くなったと聞いています。支流の問題点を調査し改善してください。
1166	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	バックウォーター現象では説明できない災害が至るところで生じている。支流(中園川・小川)においてどのような対策を行うか記載がない。
1167	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	支流の水により亡くなった方が多いとの意見が出されているが、検証されているか。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1168	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	中流域に多くの雨が降り中流部の各支川で流木と土砂を持った大きな洪水を起こした。中流域の支川での被害は本川上流からの水、バックウォーターによるものではない。
1169	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	過去の水害やダム建設による漁業被害、被害状況の変化等の検証が必要。
1170	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨の被災者の検証データ・記録の公表と、瀬戸石ダム下流域で家屋等が基礎ごと流出したことの検証をしてほしい。
1171	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨の検証・住民への説明が不十分である。
1172	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月豪雨についての記述が少ない。災害がどこでどのように発生したのかの解明が必要。
1173	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月出水で亡くなった方の検証がされていない。
1174	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	水害に対する検証、住民への聞き取り、あらゆる環境からの検証を行い、整備計画原案に反映して頂きたい。
1175	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	大水害になった理由を検証すべき。検証なしに流水型ダムは受け入れられない。
1176	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7豪雨災害の検証は、治水や気象学等の専門家でもない市町村長達では、十分な検証ができていないのではないか。
1177	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水で亡くなった方が死亡した原因を究明すべき。
1178	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	R2.7洪水でどのように命が失われたか検証し、記載すべき。
1179	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	萩原堤防は6,900m <sup>3</sup> /sまでしか安全に流れないというが、昭和40年は7,100m <sup>3</sup> /s、昭和47年は7,200m <sup>3</sup> /s、令和2年は12,000m <sup>3</sup> /sが流れ、堤防に被害はなかった。
1180	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	過去の水害についての記載があるが、表面的な災害の記録に終始しており、とくに被害をひき起こした原因についての検証・究明はほとんど行われていない。
1181	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	江戸時代には今回のような水害があったというような記録もあり、過去の記録も調べて記載していただきたい。
1182	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	本頁では、球磨川が「下流・河口部、中流部、上流部」の3区間に分けられている。一方、p.69-72では「球磨川下流部、球磨川中流部、球磨川上流部、川辺川」の4区間に分けられている。これでは比較論議ができない。p.69-72の4区間に統一する必要がある。
1183	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	温暖化への対策を具体的に記述する必要がある。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1184	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	八代海における詳細な漁業関連資料を別添 資料集中に追加記載することを求める。
1185	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	各事業の基礎データ(例:生物リスト、漁獲統計、観光来訪者数の推移等々)を資料集として添付してほしい。
1186	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	本計画の法的根拠、計画書の責任者を記載すべき。
1187	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	97-133頁の第5章および134-143頁の第6章にかかげられた全事業について、各事業の推定予算額およびその算定基礎資料(積算根拠)を明示すること。
1188	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	整備計画で実施される各事業の予算額、算定根拠を明示してほしい。
1189	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	産業・経済に関する記載なのに、諸事項に関する金額の記載がほとんどない。
1190	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	費用対効果が上がるように間違ったデータを用いている。誤ったデータは訂正したうえで計画を立てるようお願いする。
1191	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	費用対効果は過大な計算がされているのではないか。公表してほしい。
1192	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	球磨川水系河川整備計画の再考を求める。
1193	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	できるだけ早くこの整備計画を実行していただきたい。
1194	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	人吉市街地で発生した災害の発生要因からすると、整備計画(原案)はさらに災害を激甚化させるものとなっている。
1195	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	最大水位から流量を測ってどうやって水位を下げるのかしか考えてなく、時間軸が一切記載されていない。
1196	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	流量の半分以上をダムとの調節効果に期待することは非常に危険な計画である。
1197	全般的事項	⑫その他河川整備計画の内容について	人吉の基本高水流量は、他河川と比較し、洪水調整容量が大きく、ダム建設ありきの異常な計画である。
1198	全般的事項	①河道対策	堆積土砂を撤去すること。
1199	全般的事項	①河道対策	堆積土砂を撤去すること。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1200	全般的事項	①河道対策	令和2年7月豪雨時の水位以上として:宅地かさ上げを実施すること;高台移転を行うこと。
1201	全般的事項	①河道対策	令和2年7月豪雨時の水位以上として:宅地かさ上げを実施すること;高台移転を行うこと。
1202	全般的事項	④市房ダム	市房ダムは、環境配慮/緊急放流のリスク/軽費負担から判断して、「再開発」では無く「撤去」すべきである。
1203	全般的事項	④市房ダム	市房ダムは、環境配慮/緊急放流のリスク/軽費負担から判断して、「再開発」では無く「撤去」すべきである。
1204	全般的事項	⑤流水型ダム	生物にとって流水ダムは連続性が遮断される。
1205	全般的事項	⑤流水型ダム	生物にとって流水ダムは連続性が遮断される。
1206	全般的事項	⑤流水型ダム	流水ダムにより河川水の濁りが長く続き、「日本一」の清流川辺川が無くなる。
1207	全般的事項	⑤流水型ダム	流水ダムにより河川水の濁りが長く続き、「日本一」の清流川辺川が無くなる。
1208	全般的事項	⑤流水型ダム	流水ダムには流入土砂・土石が堆積し荒れた野原になる。
1209	全般的事項	⑤流水型ダム	流水ダムには流入土砂・土石が堆積し荒れた野原になる。
1210	全般的事項	⑤流水型ダム	流水ダムの欠陥を補うゲートそのものが土砂・沈木などによって機能不全となって被害を生ずるという致命的欠陥となりうるのである。
1211	全般的事項	⑤流水型ダム	流水ダムの欠陥を補うゲートそのものが土砂・沈木などによって機能不全となって被害を生ずるという致命的欠陥となりうるのである。
1212	全般的事項	⑤流水型ダム	八代市街部について川辺川ダムは不要である。効果の半分以上を占める八千代市街部で不要=費用対効果B/C<1になる。費用対効果の点でも公共事業として成り立たない川辺川ダムは中止するのが正しい。
1213	全般的事項	⑤流水型ダム	八代市街部について川辺川ダムは不要である。効果の半分以上を占める八千代市街部で不要=費用対効果B/C<1になる。費用対効果の点でも公共事業として成り立たない川辺川ダムは中止するのが正しい。
1214	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	「謙虚に民の意見を聞く」ことである。公聴会もパブコメも、形式ではなく傾聴すべき民の本音を採用すべきである。
1215	全般的事項	⑦意見聴取手続きについて	「謙虚に民の意見を聞く」ことである。公聴会もパブコメも、形式ではなく傾聴すべき民の本音を採用すべきである。

関係住民からの意見の要点一覧表

通し番号	河川整備計画(原案) 本文該当ページ	論点	意見の要点
1216	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムを撤去すること。
1217	全般的事項	⑨維持管理	瀬戸石ダムを撤去すること。
1218	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	「河川整備計画」原案によると、2020年7月の大洪水で多数の死者が出たことが、「川辺川ダム」の必要性の根拠になっているが、事実は全く異なる。
1219	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	「河川整備計画」原案によると、2020年7月の大洪水で多数の死者が出たことが、「川辺川ダム」の必要性の根拠になっているが、事実は全く異なる。
1220	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月に起こった集中豪雨の際の人吉地区の洪水被害の多くは、球磨川からではなく、支流の山田川・万江川・御溝川の越水により多数の死者と被害がでた。まず「川辺川ダム」建設ありきではなく、甚大な被害をもたらした原因の詳細を分析して、それに対する抜本的な対策が急がれる。
1221	全般的事項	⑩令和2年7月豪雨検証	令和2年7月に起こった集中豪雨の際の人吉地区の洪水被害の多くは、球磨川からではなく、支流の山田川・万江川・御溝川の越水により多数の死者と被害がでた。まず「川辺川ダム」建設ありきではなく、甚大な被害をもたらした原因の詳細を分析して、それに対する抜本的な対策が急がれる。